

# 佐伯市議会の議員定数に関する 市民アンケート調査結果

令和2年11月10日

議員定数調査特別委員会

## 目次

|  |    |
|--|----|
| 1 調査概要.....  | 1  |
| 調査の目的.....   | 1  |
| 調査方法.....  | 1  |
| 2 調査結果.....  | 5  |
| 質問1 あなたの年齢を教えてください。.....   | 5  |
| 質問2 あなたのお住まいの地区を教えてください。.....                                      | 5  |
| 質問3 市政に対する要望・困りごと等を相談できる議員(あなたの声が届く議員)はいますか。.....                  | 6  |
| 質問4 現在の佐伯市の議員定数は25人ですが、議員数はどの程度が良いと思いますか。また、その理由についてお聞かせください。..... | 8  |
| ・ 具体の議員数.....  | 10 |
| ・ (クロス集計) 声の届く議員が「いる」を選択した人が回答した議員数.....                           | 13 |
| ・ (クロス集計) 声の届く議員が「いない」を選択した人が回答した議員数.....                          | 14 |
| 質問4の理由についてお聞かせください。.....   |    |
| ・ (1) 「多くてよい」を選択した回答者の意見.....                                      | 15 |
| ・ (2) 「現在でよい」を選択した回答者の意見.....                                      | 15 |
| ・ (3) 「少なくてよい」を選択した回答者の意見.....                                     | 16 |
| ・ (4) 「わからない」を選択した回答者の意見.....                                      | 22 |
| 質問5 佐伯市議会や議員に対する御意見・御提言がございましたら御聞かせください。.....                      | 25 |

# 1 調査概要

## 調査の目的

議員定数の調査に伴い、佐伯市議会の最高規範である佐伯市議会基本条例の趣旨を踏まえ、広く市民の意見等を把握するため。

## 調査方法

| (1) 対象者           | <p>18歳以上の市民1,000人（無作為抽出）の方を対象に実施</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【参考1】アンケート調査の標本数（サンプル数）の算出方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>計算式（総務省統計局）</u></li> </ul> <math display="block">n = \lambda^2 \frac{p(1-p)}{d^2} \quad n: \text{標本数}, p: \text{回答比率}, d: \text{標本誤差}, \lambda: \text{信頼水準}</math> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>標本数（サンプル数）の早見表</u><br/>(計算前提：標本誤差±5%、信頼水準95%、回答比率50%)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="710 974 1101 1198"> <thead> <tr> <th>母集団の数</th> <th>必要サンプル数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000</td> <td>279</td> </tr> <tr> <td>10,000</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>100,000</td> <td>383</td> </tr> <tr> <td>1,000,000</td> <td>384</td> </tr> <tr> <td>10,000,000</td> <td>384</td> </tr> <tr> <td>100,000,000</td> <td>384</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【参考2】 市政に関するアンケートの回収率</li> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2次佐伯市総合計画前期基本計画（H28） <b>40.34%</b></li> <li>・ 佐伯市文化芸術振興計画（R2） <b>41.26%</b></li> </ul> </ul> </div> |      | 母集団の数 | 必要サンプル数           | 1,000 | 279         | 10,000 | 370 | 100,000 | 383 | 1,000,000 | 384 | 10,000,000 | 384 | 100,000,000 | 384 |
|-------------------|---|------|-------|-------------------|-------|-------------|--------|-----|---------|-----|-----------|-----|------------|-----|-------------|-----|
| 母集団の数             | 必要サンプル数   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| 1,000             | 279   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| 10,000            | 370   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| 100,000           | 383   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| 1,000,000         | 384   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| 10,000,000        | 384   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| 100,000,000       | 384   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| (2) 調査時期          | 令和2年10月2日（金）～10月16日（金）  |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| (3) 回答方法          | <p>①同封の返信用封筒（料金受取人払）により返送</p> <p>②アンケート用紙に添付の「QRコード」を読み込み、ホームページ（専用サイト）から回答</p>   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| (4) 回答数           | <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答方法</th> <th>回答数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①返信用封筒による返送（持参含む）</td> <td>396件</td> </tr> <tr> <td>②専用サイトからの回答</td> <td>33件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>429件</td> </tr> </tbody> </table>   | 回答方法 | 回答数   | ①返信用封筒による返送（持参含む） | 396件  | ②専用サイトからの回答 | 33件    | 合計  | 429件    |     |           |     |            |     |             |     |
| 回答方法              | 回答数   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| ①返信用封筒による返送（持参含む） | 396件  |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| ②専用サイトからの回答       | 33件   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| 合計                | 429件  |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |
| (5) 回収率           | <p>回答総数429人/1,000人=42.9%</p> <p>※（参考）母集団100,000人における必要サンプル数=383</p>   |      |       |                   |       |             |        |     |         |     |           |     |            |     |             |     |

(6) アンケート依頼文書及びアンケート用紙

依頼文（表）

令和2年10月1日

市民の皆様へ

佐伯市議会議長 三浦 渉  
(公印省略)

佐伯市議会の議員定数に関する市民アンケート調査について（お願い）

仲秋の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から佐伯市議会に対し、格別なる御理解・御協力をいただき心から厚くお申し上げます。

さて、佐伯市議会では、現在「議員定数調査特別委員会」を設置し、議員定数の在り方について調査・研究を行っています。

佐伯市議会の最高規範である「佐伯市議会基本条例」では、議会の使命として、選挙で選ばれた議員が市民の負託にこたえるため、市民の多様な意見を持ち寄り、その意見を議員同士で話し合い、集約し、市政に反映させることを使命と定め、首長と政策をめぐって競い、住民全体の福祉の向上と地域社会の活力ある発展を目指すこととしています。また、こうした基本条例の趣旨を踏まえ、これまでも数々の議会改革に取り組んできたところです。

そうした中、議員定数につきましては、平成17年3月の新市発足以降、2回にわたり議員定数の見直しを行ってまいりましたが、今般、再度、議員定数の在り方について議論を進めることになりました。

この度のアンケートは、議員定数に関する市民の皆様の率直な御意見をお聞きし、今後の話し合いに活用させていただくために実施するものです。

つきましては、アンケートに是非とも御協力を賜りますようお願い申し上げます。

■このアンケートは、令和2年9月24日現在で住民基本台帳に登録されている18歳以上の市民1,000人（無作為抽出）の方を対象に郵送させていただいております。

■アンケートは、令和2年10月16日（金）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。

なお、下記のQRコードを読み込み、専用サイトからも回答できます。



【問い合わせ先】〒876-8585 佐伯市中村南町1番1号 佐伯市議会事務局  
TEL 0972-22-4598 FAX 0972-24-0204  
E-mail : gikai@city.saiki.lg.jp

## 依頼文（裏）

### これまでの議員定数の推移（参考）

#### 1 議員定数の推移

(1) 平成 17 年 3 月合併前 124 人

|      | 佐伯 | 上浦 | 弥生 | 本匠 | 宇目 | 直川 | 鶴見 | 米水津 | 蒲江 | 計   |
|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|
| 条例定数 | 22 | 12 | 16 | 10 | 12 | 10 | 12 | 12  | 18 | 124 |

(2) 平成 17 年 3 月 3 日合併時 定数 44 人

- ① 市町村の合併の特例に関する法律第 6 条第 1 項の規定による定数特例を適用
- ② 総定数は 44 人
- ③ 旧市町村の各区域ごとに選挙区を設ける。
- ④ 各選挙区ごとの定数

| 選挙区 | 佐伯 | 上浦 | 弥生 | 本匠 | 宇目 | 直川 | 鶴見 | 米水津 | 蒲江 | 計  |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|
| 定数  | 22 | 2  | 4  | 2  | 2  | 2  | 3  | 2   | 5  | 44 |

(3) 平成 21 年 4 月一般選挙から 定数 30 人に削減（前回から 14 人減、選挙区の廃止）

(4) 平成 25 年 4 月一般選挙から 定数 26 人に削減（前回から 4 人減）

(5) 平成 29 年 4 月一般選挙から 定数 25 人に削減（前回から 1 人減）

#### 2 議員定数に関する制度

市町村議会の議員定数は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）の規定で当該市町村の人口規模に応じて、その上限が定められていました。しかし、平成 23 年 8 月 1 日に施行された同法の一部改正により、上限の規定が削除されたことに伴い、現在では、各市町村ごとにそれぞれの実状に即した形で条例で議員定数を定めることになっています。

また、本市議会では、佐伯市議会基本条例において、議員定数に関する議案は議会が自ら提案することを基本にしています。

## 佐伯市議会の議員定数に関する市民アンケート

それぞれの質問の答えに、○印又は意見等を記載してください。

**質問1** あなたの年齢を教えてください。( )歳代

**質問2** あなたのお住まいの地区を教えてください。

- A 佐伯地区    B 上浦地区    C 弥生地区    D 本匠地区    E 宇目地区  
F 直川地区    G 鶴見地区    H 米水津地区    I 蒲江地区

**質問3** 市政に対する要望・困りごと等を相談できる議員(あなたの声が届く議員)はいますか。

- A いる → ( )人    B いない

**質問4** 現在の佐伯市の議員定数は25人ですが、議員数はどの程度が良いと思いますか。

- A 多くてよい → ( )人    B 現状でよい 25人  
C 少なくてもよい → ( )人    D わからない

その理由についてお聞かせください。

**質問5** 佐伯市議会や議員に対する御意見・御提言がございましたらお聞かせください。

アンケートへの御協力ありがとうございました。皆様の貴重な御意見を参考にさせていただきます。

なお、アンケートは10月16日(金)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。

※下記のQRコードを読み込み、専用サイトからも回答できます。



【問い合わせ先】〒876-8585 佐伯市中村南町1番1号 佐伯市議会事務局  
TEL 0972-22-4598 FAX 0972-24-0204  
E-mail : gikai@city.saiki.lg.jp

## 2 調査結果

### 質問1 あなたの年齢を教えてください。

表1 年代別回答者数

| 回答     | 佐伯  | 上浦 | 弥生 | 本匠 | 宇目 | 直川 | 鶴見 | 米水津 | 蒲江 | 無回答 | 総計  | 割合    |
|--------|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|-----|-------|
| 10歳代   | 2   |    |    |    |    |    | 2  |     |    |     | 4   | 0.9%  |
| 20歳代   | 8   |    | 3  |    | 1  | 3  |    |     |    | 1   | 16  | 3.7%  |
| 30歳代   | 16  | 3  |    |    | 1  | 2  | 1  | 2   | 1  |     | 26  | 6.1%  |
| 40歳代   | 30  | 2  | 7  | 2  | 3  |    | 2  | 1   | 5  |     | 52  | 12.1% |
| 50歳代   | 41  | 3  | 3  | 3  | 1  |    | 1  | 5   | 3  |     | 60  | 14.0% |
| 60歳代   | 54  | 2  | 11 | 7  | 3  | 4  | 3  | 3   | 12 | 2   | 101 | 23.5% |
| 70歳代   | 52  | 3  | 10 | 2  | 5  | 4  | 6  | 2   | 13 | 1   | 98  | 22.8% |
| 80歳代   | 19  | 4  | 5  | 4  | 6  | 3  | 6  | 2   | 9  | 1   | 59  | 13.8% |
| 90歳代以上 | 2   | 1  |    |    | 2  | 1  | 2  |     | 2  |     | 10  | 2.3%  |
| 無回答    | 2   | 1  |    |    |    |    |    |     |    |     | 3   | 0.7%  |
| 総計     | 226 | 19 | 39 | 18 | 22 | 17 | 23 | 15  | 45 | 5   | 429 |       |

➤ 年齢別の内訳と割合は

10歳代が4人(0.9%)

20歳代16人(3.7%)

30歳代26人(6.1%)

40歳代52人(12.1%)

50歳代60人(14.0%)

60歳代101人(23.5%)

70歳代98人(22.8%)

80歳代59人(13.8%)

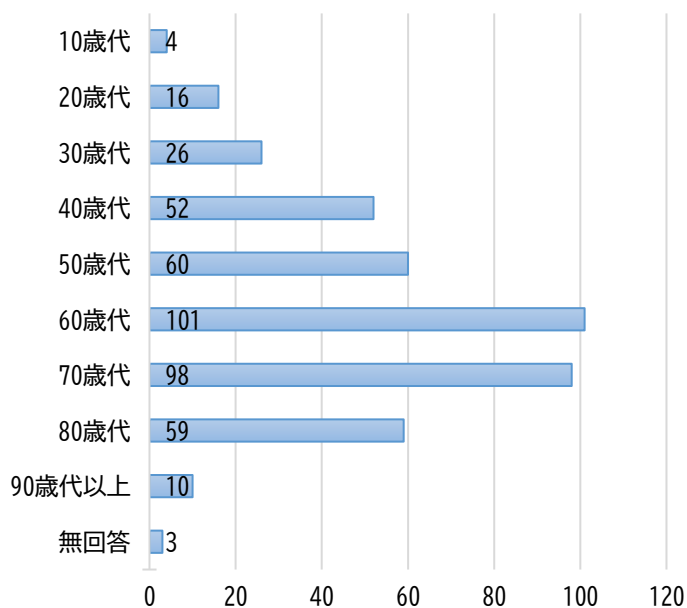
90歳代以上10人(2.3%)

無回答3人(0.7%)でした。

➤ 最も回答が多かった年代は、

60歳代でした。

図1 年代別回答者数



### 質問2 あなたのお住まいの地区を教えてください。

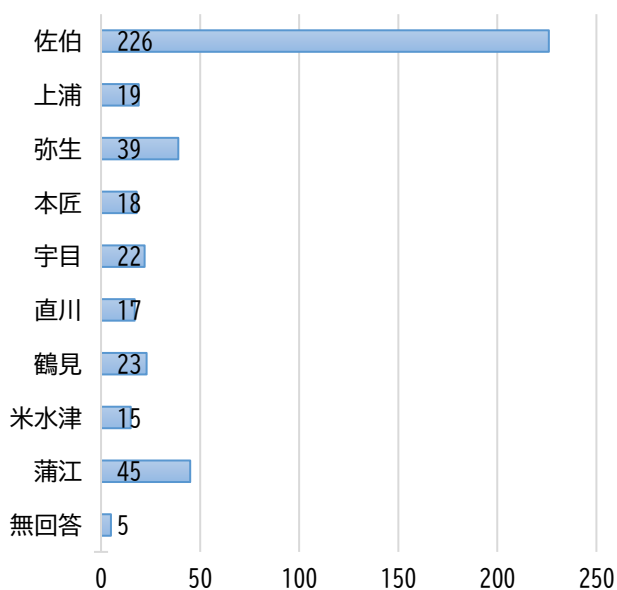
表2 地区別回答者数

|             | 佐伯               | 上浦              | 弥生              | 本匠              | 宇目              | 直川              | 鶴見              | 米水津             | 蒲江              | 無回答  | 総計               |
|-------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------|------------------|
| 回答者数        | 226              | 19              | 39              | 18              | 22              | 17              | 23              | 15              | 45              | 5    | 429              |
| 回答割合        | 52.7%            | 4.4%            | 9.1%            | 4.2%            | 5.1%            | 4.0%            | 5.4%            | 3.5%            | 10.5%           | 1.2% |                  |
| ※人口<br>(比率) | 43,819<br>(0.5%) | 1,815<br>(1.0%) | 7,171<br>(0.5%) | 1,306<br>(1.4%) | 2,549<br>(0.9%) | 1,959<br>(0.9%) | 2,748<br>(0.8%) | 1,716<br>(0.9%) | 6,345<br>(0.7%) |      | 69,428<br>(0.6%) |

➤地区別の内訳と割合は、

佐伯地区が 226 人 (52.7%/43.0%)  
 上浦地区が 19 人 (4.4%/44.2%)  
 弥生地区が 39 人 (9.1%/38.2%)  
 本匠地区が 18 人 (4.2%/52.9%)  
 宇目地区が 22 人 (5.1%/41.5%)  
 直川地区が 17 人 (4.0%/38.6%)  
 鶴見地区が 23 人 (5.4%/42.6%)  
 米水津地区が 15 人 (3.5%/34.9%)  
 蒲江地区が 45 人 (10.5%/44.6%)  
 無回答が 5 人 (1.2%) でした。  
 ※ ( ) 内の%表示  
 = (総計に対する割合/回収率)

図2 地区別回答者数



**質問3 市政に対する要望・困りごと等を相談できる議員（あなたの声が届く議員）はいますか。**

図3-1 回答者数

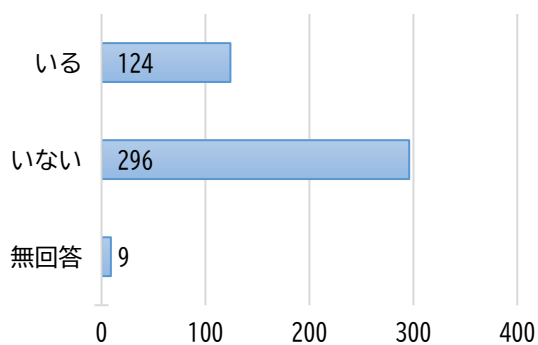
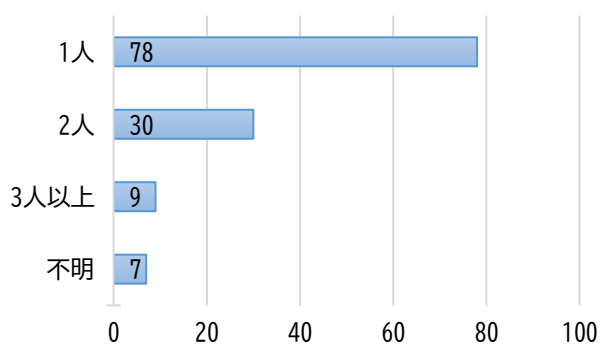


図3-2 「いる」と答えた人の内訳



➤ 回答別の人数と割合は、

相談できる議員が「いる」と答えた人が 124 人 (28.9%)、  
 「いない」と答えた人が 296 人 (69.0%)、「無回答」が 9 人 (2.1%)  
 でした。

➤ また、「いる」と答えた人のうち、相談できる議員の数については、

「1 人」が 78 人 (62.9%)、「2 人」が 30 人 (24.2%)、「3 人以上」が 9 人 (7.3%)、  
 「人数不明」が 7 人 (5.6%)  
 でした。



表3-1 年代別回答者数（人数）

| 回答     | いる |    |      |    | いる<br>小計 | いない | 無回答 | 総計  |
|--------|----|----|------|----|----------|-----|-----|-----|
|        | 1人 | 2人 | 3人以上 | 不明 |          |     |     |     |
| 10歳代   |    |    |      |    |          | 4   |     | 4   |
| 20歳代   | 1  | 1  |      |    | 2        | 14  |     | 16  |
| 30歳代   | 3  |    |      | 1  | 4        | 22  |     | 26  |
| 40歳代   | 6  | 1  | 3    | 1  | 11       | 41  |     | 52  |
| 50歳代   | 13 | 2  | 1    |    | 16       | 43  | 1   | 60  |
| 60歳代   | 24 | 14 | 3    |    | 41       | 56  | 4   | 101 |
| 70歳代   | 18 | 4  | 2    | 3  | 27       | 70  | 1   | 98  |
| 80歳代   | 11 | 7  |      | 1  | 19       | 38  | 2   | 59  |
| 90歳代以上 | 1  | 1  |      | 1  | 3        | 7   |     | 10  |
| 無回答    | 1  |    |      |    | 1        | 1   | 1   | 3   |
| 総計     | 78 | 30 | 9    | 7  | 124      | 296 | 9   | 429 |

表3-2 年代別回答者数（割合）

| 回答     | いる    |       |      |       | いる<br>小計 | いない    | 無回答   |
|--------|-------|-------|------|-------|----------|--------|-------|
|        | 1人    | 2人    | 3人以上 | 不明    |          |        |       |
| 10歳代   |       |       |      |       |          | 100.0% |       |
| 20歳代   | 6.3%  | 6.3%  |      |       | 12.5%    | 87.5%  |       |
| 30歳代   | 11.5% |       |      | 3.8%  | 15.4%    | 84.6%  |       |
| 40歳代   | 11.5% | 1.9%  | 5.8% | 1.9%  | 21.2%    | 78.8%  |       |
| 50歳代   | 21.7% | 3.3%  | 1.7% |       | 26.7%    | 71.7%  | 1.7%  |
| 60歳代   | 23.8% | 13.9% | 3.0% |       | 40.6%    | 55.4%  | 4.0%  |
| 70歳代   | 18.4% | 4.1%  | 2.0% | 3.1%  | 27.6%    | 71.4%  | 1.0%  |
| 80歳代   | 18.6% | 11.9% |      | 1.7%  | 32.2%    | 64.4%  | 3.4%  |
| 90歳代以上 | 10.0% | 10.0% |      | 10.0% | 30.0%    | 70.0%  |       |
| 無回答    | 33.3% |       |      |       | 33.3%    | 33.3%  | 33.3% |
| 総計     | 18.2% | 7.0%  | 2.1% | 1.6%  | 28.9%    | 69.0%  | 2.1%  |

表4-1 地区別回答者数（人数）

| 回答  | いる |    |      |    | いる<br>小計 | いない | 無回答 | 総計  |
|-----|----|----|------|----|----------|-----|-----|-----|
|     | 1人 | 2人 | 3人以上 | 不明 |          |     |     |     |
| 佐伯  | 25 | 14 | 6    | 2  | 47       | 175 | 4   | 226 |
| 上浦  | 7  | 1  |      |    | 8        | 11  |     | 19  |
| 弥生  | 1  | 2  | 1    | 1  | 5        | 34  |     | 39  |
| 本匠  | 6  | 1  | 2    | 1  | 10       | 6   | 2   | 18  |
| 宇目  | 4  | 5  |      | 1  | 10       | 12  |     | 22  |
| 直川  | 12 |    |      |    | 12       | 5   |     | 17  |
| 鶴見  | 6  | 1  |      | 1  | 8        | 15  |     | 23  |
| 米水津 | 6  | 1  |      |    | 7        | 7   | 1   | 15  |
| 蒲江  | 10 | 4  |      | 1  | 15       | 28  | 2   | 45  |
| 無回答 | 1  | 1  |      |    | 2        | 3   |     | 5   |
| 総計  | 78 | 30 | 9    | 7  | 124      | 296 | 9   | 429 |

表4-2 地区別回答者数（割合）

| 回答  | いる    |       |       |      | いる<br>小計 | いない   | 無回答   |
|-----|-------|-------|-------|------|----------|-------|-------|
|     | 1人    | 2人    | 3人以上  | 不明   |          |       |       |
| 佐伯  | 11.1% | 6.2%  | 2.7%  | 0.9% | 20.8%    | 77.4% | 1.8%  |
| 上浦  | 36.8% | 5.3%  |       |      | 42.1%    | 57.9% |       |
| 弥生  | 2.6%  | 5.1%  | 2.6%  | 2.6% | 12.8%    | 87.2% |       |
| 本匠  | 33.3% | 5.6%  | 11.1% | 5.6% | 55.6%    | 33.3% | 11.1% |
| 宇目  | 18.2% | 22.7% |       | 4.5% | 45.5%    | 54.5% |       |
| 直川  | 70.6% |       |       |      | 70.6%    | 29.4% |       |
| 鶴見  | 26.1% | 4.3%  |       | 4.3% | 34.8%    | 65.2% |       |
| 米水津 | 40.0% | 6.7%  |       |      | 46.7%    | 46.7% | 6.7%  |
| 蒲江  | 22.2% | 8.9%  |       | 2.2% | 33.3%    | 62.2% | 4.4%  |
| 無回答 | 20.0% | 20.0% |       |      | 40.0%    | 60.0% |       |
| 総計  | 18.2% | 7.0%  | 2.1%  | 1.6% | 28.9%    | 69.0% | 2.1%  |

➤ 年代別（割合）で見ると、

「いる」と回答した年代は、60歳代（40.6%）が最も高く、次いで80歳代（32.2%）、90歳代以上（30.0%）でした。 ※無回答を除く。

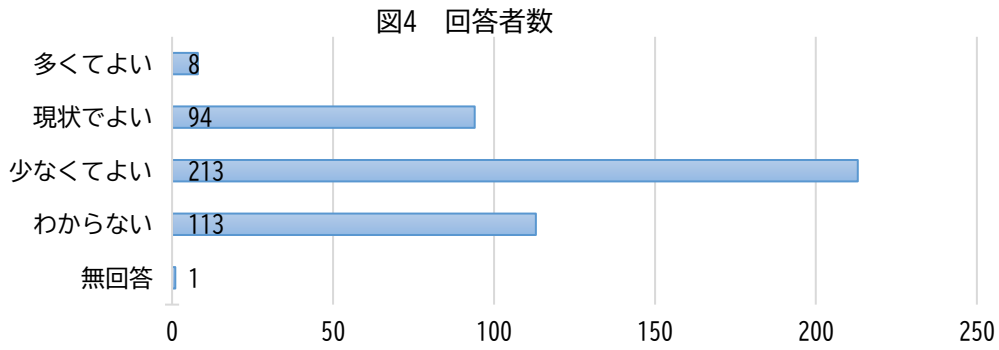
「いない」と回答した年代は、10歳代（100%）が最も高く、次いで20歳代（87.5%）、30歳代（84.6%）でした。

「いる」のうち、最も割合が高かったのは、「60歳代/1人」の23.8%でした。 ※無回答を除く。

➤ 地区別（割合）で見ると、

「いる」と回答した地区は、直川地区（70.6%）が最も高く、次いで本匠地区（55.6%）、米水津地区（46.7%）でした。

**質問4 現在の佐伯市の議員定数は25人ですが、議員数はどの程度が良いと思いますか。**



➤ 回答別の人数と割合は  
 「多くてよい」が8人(1.9%)、「現状でよい」が94人(21.9%)、  
 「少なくてよい」が213人(49.7%)、「わからない」が113人(26.3%)、  
 「無回答」が1人(0.2%)でした。

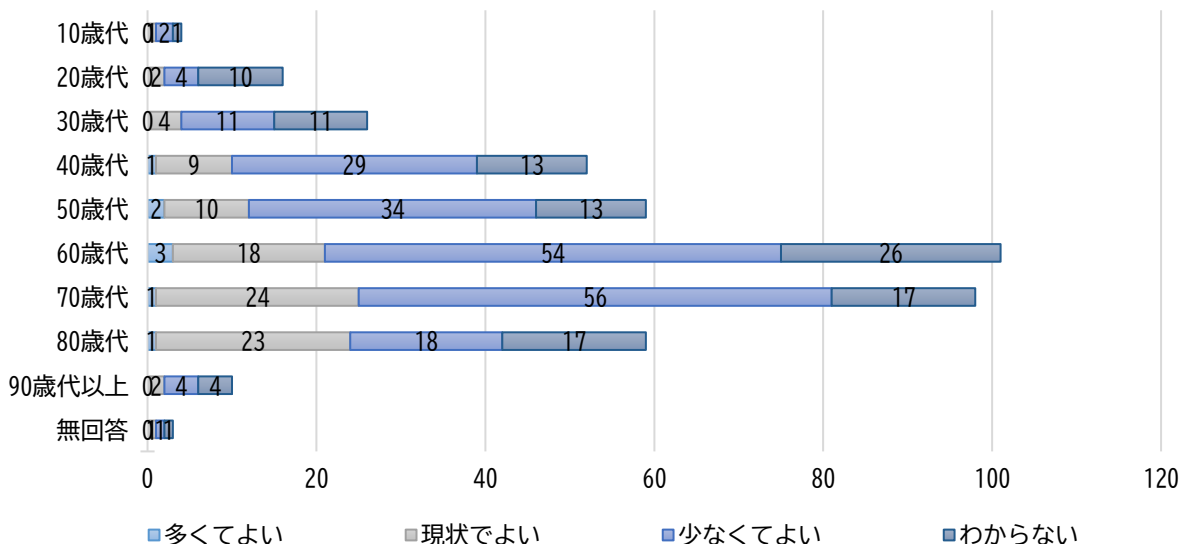
表5-1 年代別回答者数(人数)

| 回答        | 多くてよい | 現状でよい | 少なくてよい | わからない | 無回答 | 総計  |
|-----------|-------|-------|--------|-------|-----|-----|
| 10歳代      |       | 1     | 2      | 1     |     | 4   |
| 20歳代      |       | 2     | 4      | 10    |     | 16  |
| 30歳代      |       | 4     | 11     | 11    |     | 26  |
| 40歳代      | 1     | 9     | 29     | 13    |     | 52  |
| 50歳代      | 2     | 10    | 34     | 13    | 1   | 60  |
| 60歳代      | 3     | 18    | 54     | 26    |     | 101 |
| 70歳代      | 1     | 24    | 56     | 17    |     | 98  |
| 80歳代      | 1     | 23    | 18     | 17    |     | 59  |
| 90歳代以上    |       | 2     | 4      | 4     |     | 10  |
| 無回答(年代不明) |       | 1     | 1      | 1     |     | 3   |
| 総計        | 8     | 94    | 213    | 113   | 1   | 429 |

表5-2 年代別回答者数(割合)

| 回答        | 多くてよい | 現状でよい | 少なくてよい | わからない | 無回答  |
|-----------|-------|-------|--------|-------|------|
| 10歳代      |       | 25.0% | 50.0%  | 25.0% |      |
| 20歳代      |       | 12.5% | 25.0%  | 62.5% |      |
| 30歳代      |       | 15.4% | 42.3%  | 42.3% |      |
| 40歳代      | 1.9%  | 17.3% | 55.8%  | 25.0% |      |
| 50歳代      | 3.3%  | 16.7% | 56.7%  | 21.7% | 1.7% |
| 60歳代      | 3.0%  | 17.8% | 53.5%  | 25.7% |      |
| 70歳代      | 1.0%  | 24.5% | 57.1%  | 17.3% |      |
| 80歳代      | 1.7%  | 39.0% | 30.5%  | 28.8% |      |
| 90歳代以上    |       | 20.0% | 40.0%  | 40.0% |      |
| 無回答(年代不明) |       | 33.3% | 33.3%  | 33.3% |      |
| 総計        | 1.9%  | 21.9% | 49.7%  | 26.3% | 0.2% |

図5 回答者数(年代別)



- 年代別（割合）でみると、「多くてよい」と回答した年代は、50 歳代（3.3%）が最も高く、次いで60 歳代（3.0%）でした。  
「現状でよい」と回答した年代は、80 歳代（39.0%）が最も高く、次いで10 歳代（25.0%）、70 歳代（24.5%）でした。  
「少なくてよい」と回答した年代は、70 歳代（57.1%）が最も高く、次いで50 歳代（56.7%）、40 歳代（55.8%）でした。
- 地区別（割合）でみると、「多くてよい」と回答した地区は、米水津地区（6.7%）が最も高く、次いで上浦地区（5.3%）でした。  
「現状でよい」と回答した地区は、蒲江地区（35.6%）が最も高く、次いで直川地区（35.3%）、弥生地区（30.8%）でした。  
「少なくてよい」と回答した地区は、佐伯地区（54.4%）が最も高く、次いで米水津地区（53.3%）、鶴見地区（52.2%）でした。

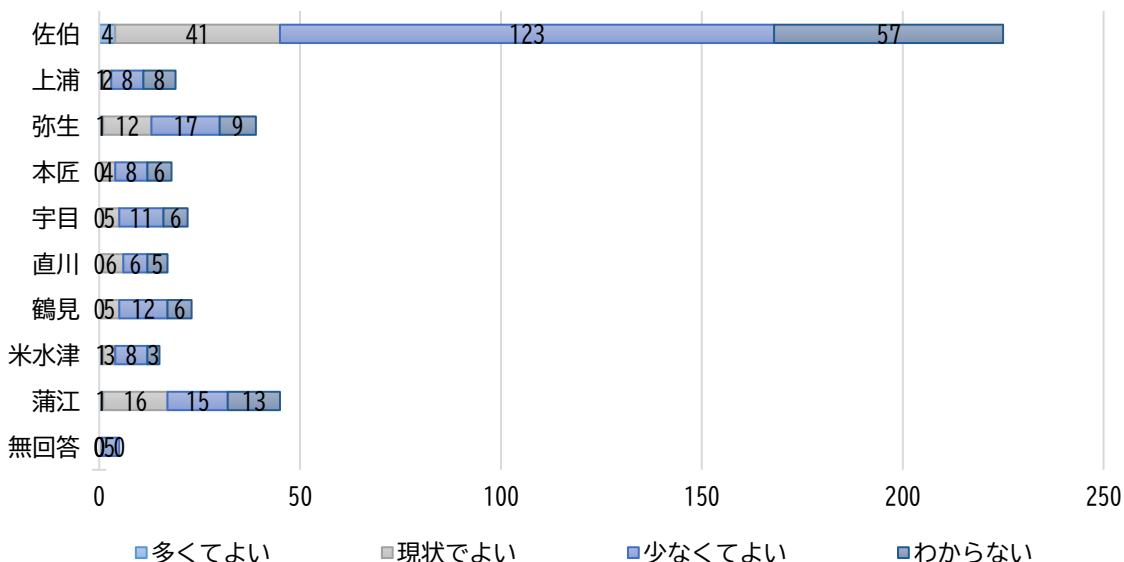
表6-1 地区別回答者数（人数）

| 回答        | 多くてよい | 現状でよい | 少なくてよい | わからない | 無回答 | 総計  |
|-----------|-------|-------|--------|-------|-----|-----|
| 佐伯        | 4     | 41    | 123    | 57    | 1   | 226 |
| 上浦        | 1     | 2     | 8      | 8     |     | 19  |
| 弥生        | 1     | 12    | 17     | 9     |     | 39  |
| 本匠        |       | 4     | 8      | 6     |     | 18  |
| 宇目        |       | 5     | 11     | 6     |     | 22  |
| 直川        |       | 6     | 6      | 5     |     | 17  |
| 鶴見        |       | 5     | 12     | 6     |     | 23  |
| 米水津       | 1     | 3     | 8      | 3     |     | 15  |
| 蒲江        | 1     | 16    | 15     | 13    |     | 45  |
| 無回答（地区不明） |       |       | 5      |       |     | 5   |
| 総計        | 8     | 94    | 213    | 113   | 1   | 429 |

表6-2 地区別回答者数（割合）

| 回答        | 多くてよい | 現状でよい | 少なくてよい | わからない | 無回答  |
|-----------|-------|-------|--------|-------|------|
| 佐伯        | 1.8%  | 18.1% | 54.4%  | 25.2% | 0.4% |
| 上浦        | 5.3%  | 10.5% | 42.1%  | 42.1% |      |
| 弥生        | 2.6%  | 30.8% | 43.6%  | 23.1% |      |
| 本匠        |       | 22.2% | 44.4%  | 33.3% |      |
| 宇目        |       | 22.7% | 50.0%  | 27.3% |      |
| 直川        |       | 35.3% | 35.3%  | 29.4% |      |
| 鶴見        |       | 21.7% | 52.2%  | 26.1% |      |
| 米水津       | 6.7%  | 20.0% | 53.3%  | 20.0% |      |
| 蒲江        | 2.2%  | 35.6% | 33.3%  | 28.9% |      |
| 無回答（地区不明） |       |       | 100.0% |       |      |
| 総計        | 1.9%  | 21.9% | 49.7%  | 26.3% | 0.2% |

図6 回答者数（地区別）

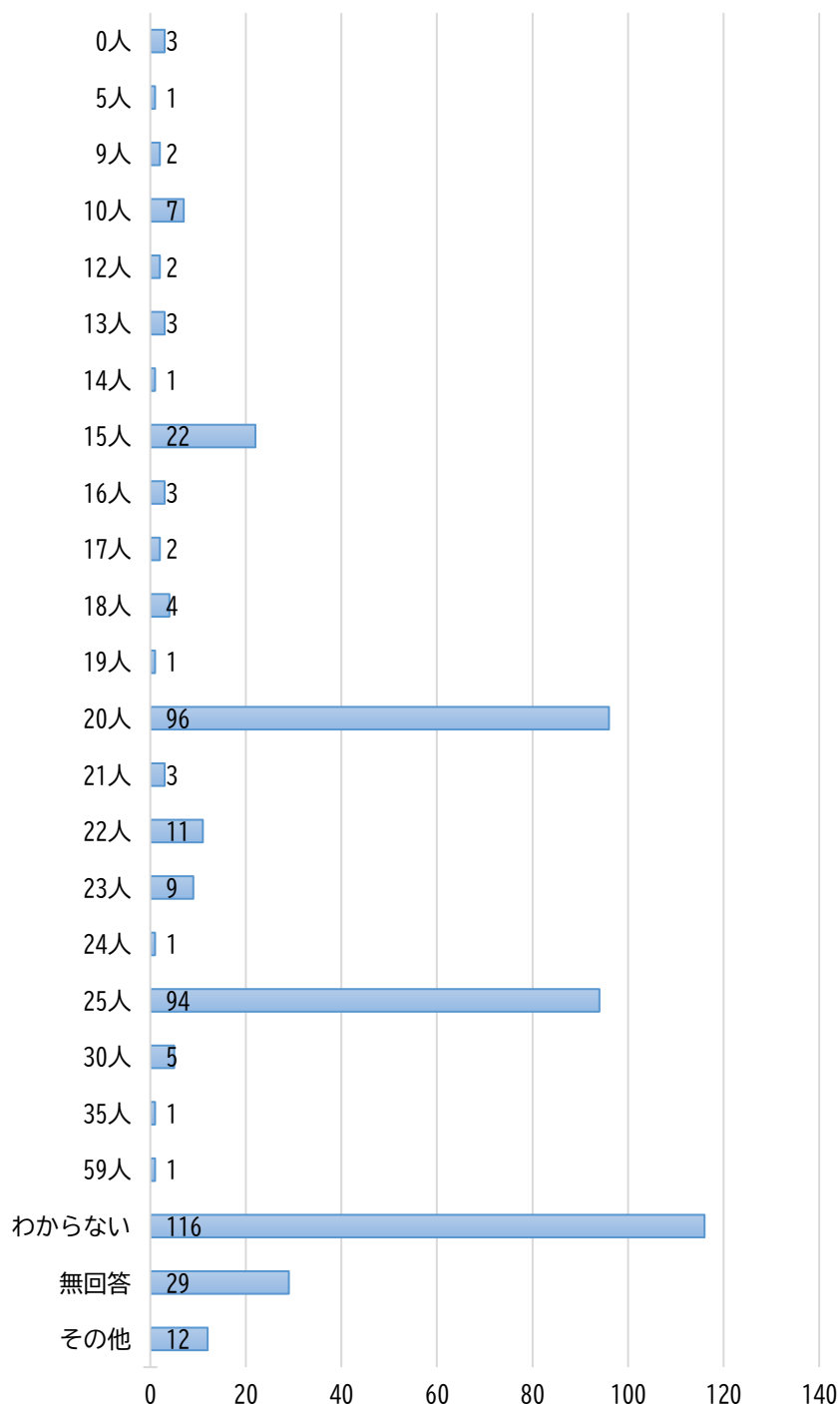


## 議員数はどの程度が良いと思いますか。(具体の議員数)

表7 議員数回答

| 回答<br>(議員数) | 総計  | 割合    |
|-------------|-----|-------|
| 0           | 3   | 0.7%  |
| 1           |     |       |
| 2           |     |       |
| 3           |     |       |
| 4           |     |       |
| 5           | 1   | 0.2%  |
| 6           |     |       |
| 7           |     |       |
| 8           |     |       |
| 9           | 2   | 0.5%  |
| 10          | 7   | 1.6%  |
| 11          |     |       |
| 12          | 2   | 0.5%  |
| 13          | 3   | 0.7%  |
| 14          | 1   | 0.2%  |
| 15          | 22  | 5.1%  |
| 16          | 3   | 0.7%  |
| 17          | 2   | 0.5%  |
| 18          | 4   | 0.9%  |
| 19          | 1   | 0.2%  |
| 20          | 96  | 22.4% |
| 21          | 3   | 0.7%  |
| 22          | 11  | 2.6%  |
| 23          | 9   | 2.1%  |
| 24          | 1   | 0.2%  |
| 25          | 94  | 21.9% |
| 30          | 5   | 1.2%  |
| 35          | 1   | 0.2%  |
| 59          | 1   | 0.2%  |
| わからない       | 116 | 27.0% |
| 無回答         | 29  | 6.8%  |
| その他         | 12  | 2.8%  |
| 総計          | 429 |       |

図7 議員数回答



➤ 具体の議員数の回答の多い順は、

「わからない」が116人(27.0%)、次いで「20人」が96人(22.4%)、「25人」が94人(21.9%)、「15人」が22人(5.1%)となっています。 ※無回答を除く。

「その他」の回答は、「10人程」が1人、「9~18」が1人、「10~20」が1人、「15~20」が2人、「20人以下」が3人、「20人位」が1人、「20人程度」が1人、「半分」が1人、「30~35」が1人でした。

表8 議員数回答（年代別）

| 回答<br>(議員数) | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳代<br>以上 | 無回答 | 総計  |
|-------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------------|-----|-----|
| 0           |      |      |      |      |      | 1    | 2    |      |            |     | 3   |
| 1           |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 2           |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 3           |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 4           |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 5           |      |      |      |      |      |      | 1    |      |            |     | 1   |
| 6           |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 7           |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 8           |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 9           |      |      |      | 1    |      | 1    |      |      |            |     | 2   |
| 10          |      |      | 2    | 2    | 2    | 1    |      |      |            |     | 7   |
| 11          |      |      |      |      |      |      |      |      |            |     |     |
| 12          |      |      |      | 1    |      | 1    |      |      |            |     | 2   |
| 13          | 1    |      |      |      | 1    | 1    |      |      |            |     | 3   |
| 14          |      |      |      |      |      |      | 1    |      |            |     | 1   |
| 15          |      |      | 1    | 3    | 6    | 5    | 5    | 1    | 1          |     | 22  |
| 16          |      |      |      | 1    |      |      | 1    | 1    |            |     | 3   |
| 17          |      |      |      |      |      |      | 1    | 1    |            |     | 2   |
| 18          | 1    |      |      |      | 2    |      | 1    |      |            |     | 4   |
| 19          |      |      |      |      |      |      | 1    |      |            |     | 1   |
| 20          |      | 1    | 7    | 13   | 14   | 27   | 23   | 9    | 1          | 1   | 96  |
| 21          |      |      |      |      |      | 1    |      | 2    |            |     | 3   |
| 22          |      |      |      | 1    |      | 1    | 7    | 1    | 1          |     | 11  |
| 23          |      |      |      |      |      | 3    | 3    | 3    |            |     | 9   |
| 24          |      |      |      |      |      |      | 1    |      |            |     | 1   |
| 25          | 1    | 2    | 4    | 9    | 10   | 18   | 24   | 23   | 2          | 1   | 94  |
| 30          |      |      |      |      | 1    | 3    | 1    |      |            |     | 5   |
| 35          |      |      |      | 1    |      |      |      |      |            |     | 1   |
| 59          |      |      |      |      |      |      |      | 1    |            |     | 1   |
| わからない       | 1    | 11   | 11   | 13   | 13   | 26   | 19   | 17   | 4          | 1   | 116 |
| 無回答         |      | 1    | 1    | 3    | 8    | 9    | 6    |      | 1          |     | 29  |
| その他         |      | 1    |      | 4    | 3    | 3    | 1    |      |            |     | 12  |
| 総計          | 4    | 16   | 26   | 52   | 60   | 101  | 98   | 59   | 10         | 3   | 429 |

➤ 20歳代、30歳代、90歳代以上では、「わからない」と回答した割合が最も高く、40歳代、50歳代、60歳代では、「20人」と回答した割合が最も高い結果となりました。  
 ※40歳代は、「わからない」と回答した割合も「20人」と同様でした。  
 70歳代、80歳代では、「25人」と回答した割合が最も高い結果となりました。

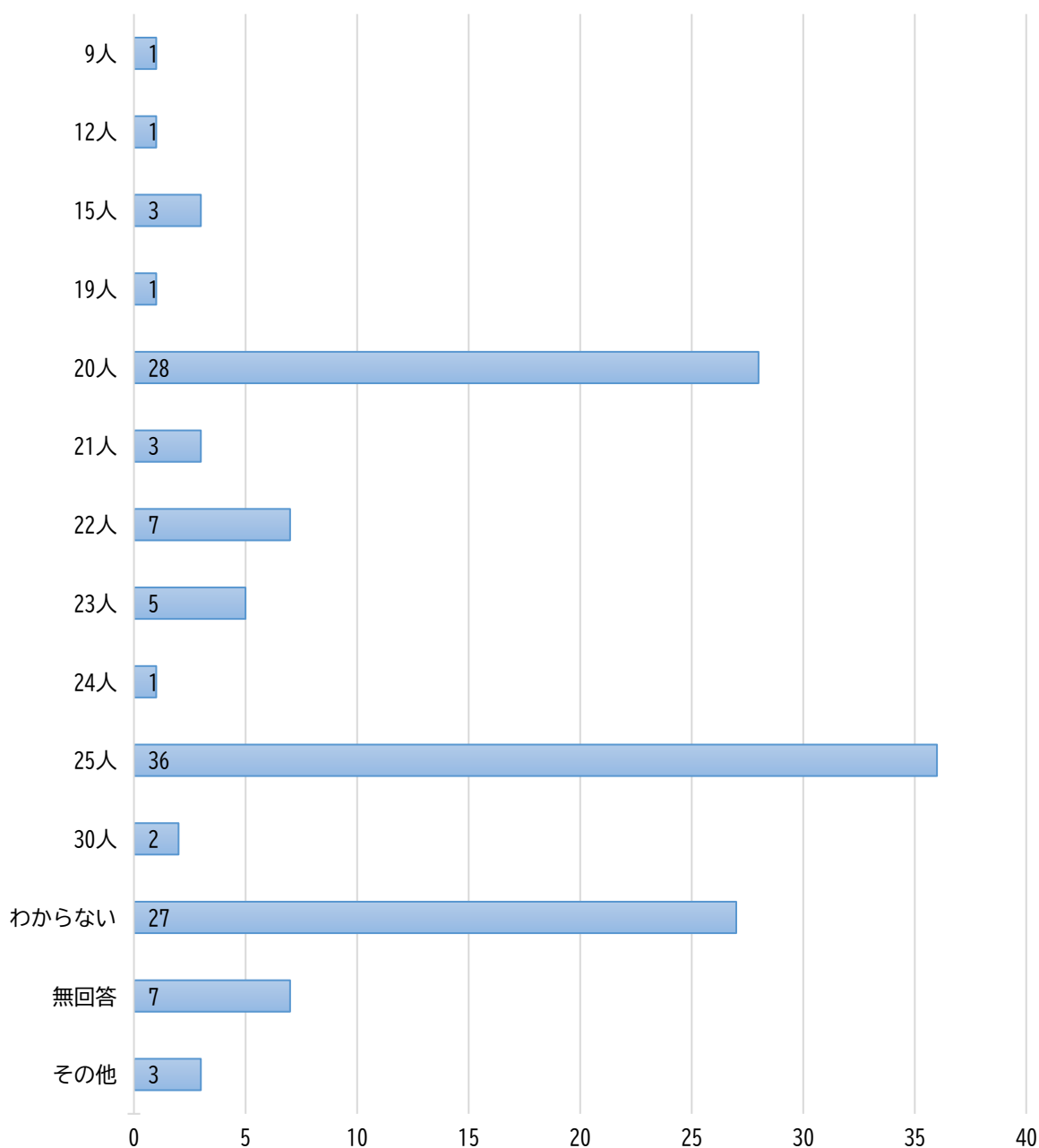
表9 議員数回答（地区別）

| 回答<br>(議員数) | 佐伯  | 上浦 | 弥生 | 本匠 | 宇目 | 直川 | 鶴見 | 米水津 | 蒲江 | 無回答 | 総計  |
|-------------|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|-----|
| 0           | 2   |    |    |    |    |    |    |     | 1  |     | 3   |
| 1           |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 2           |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 3           |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 4           |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 5           | 1   |    |    |    |    |    |    |     |    |     | 1   |
| 6           |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 7           |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 8           |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 9           | 1   |    |    | 1  |    |    |    |     |    |     | 2   |
| 10          | 4   |    |    |    | 1  |    | 2  |     |    |     | 7   |
| 11          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |     |     |
| 12          |     |    |    |    | 1  | 1  |    |     |    |     | 2   |
| 13          | 3   |    |    |    |    |    |    |     |    |     | 3   |
| 14          | 1   |    |    |    |    |    |    |     |    |     | 1   |
| 15          | 16  |    | 2  |    |    |    | 2  |     | 2  |     | 22  |
| 16          | 1   |    |    |    | 1  |    |    |     | 1  |     | 3   |
| 17          |     |    | 2  |    |    |    |    |     |    |     | 2   |
| 18          | 1   |    | 1  |    |    |    | 1  | 1   |    |     | 4   |
| 19          | 1   |    |    |    |    |    |    |     |    |     | 1   |
| 20          | 58  | 4  | 4  | 6  | 5  | 3  | 3  | 4   | 8  | 1   | 96  |
| 21          | 2   |    |    |    |    | 1  |    |     |    |     | 3   |
| 22          | 2   | 1  | 3  |    |    | 1  | 2  | 1   | 1  |     | 11  |
| 23          | 4   | 1  |    |    | 1  |    |    |     | 1  | 2   | 9   |
| 24          | 1   |    |    |    |    |    |    |     |    |     | 1   |
| 25          | 41  | 2  | 12 | 4  | 5  | 6  | 5  | 3   | 16 |     | 94  |
| 30          | 3   | 1  | 1  |    |    |    |    |     |    |     | 5   |
| 35          |     |    |    |    |    |    |    |     | 1  |     | 1   |
| 59          | 1   |    |    |    |    |    |    |     |    |     | 1   |
| わからない       | 58  | 8  | 9  | 6  | 7  | 5  | 6  | 3   | 13 | 1   | 116 |
| 無回答         | 18  | 2  | 2  | 1  |    |    | 2  | 2   | 1  | 1   | 29  |
| その他         | 7   |    | 3  |    | 1  |    |    | 1   |    |     | 12  |
| 総計          | 226 | 19 | 39 | 18 | 22 | 17 | 23 | 15  | 45 | 5   | 429 |

- 佐伯地区、本匠地区、米水津地区では、「20人」と回答した割合が最も高い結果となりました。※佐伯、本匠地区は、「わからない」と回答した割合も「20人」と同様でした。弥生地区、直川地区、蒲江地区では、「25人」と回答した割合が最も高い結果となりました。
- 上浦地区、宇目地区、鶴見地区では、「わからない」と回答した割合が最も高い結果となりました。

**(クロス集計) 声の届く議員が「いる」を選択(質問3)した人が、質問4で回答した具体の議員数**

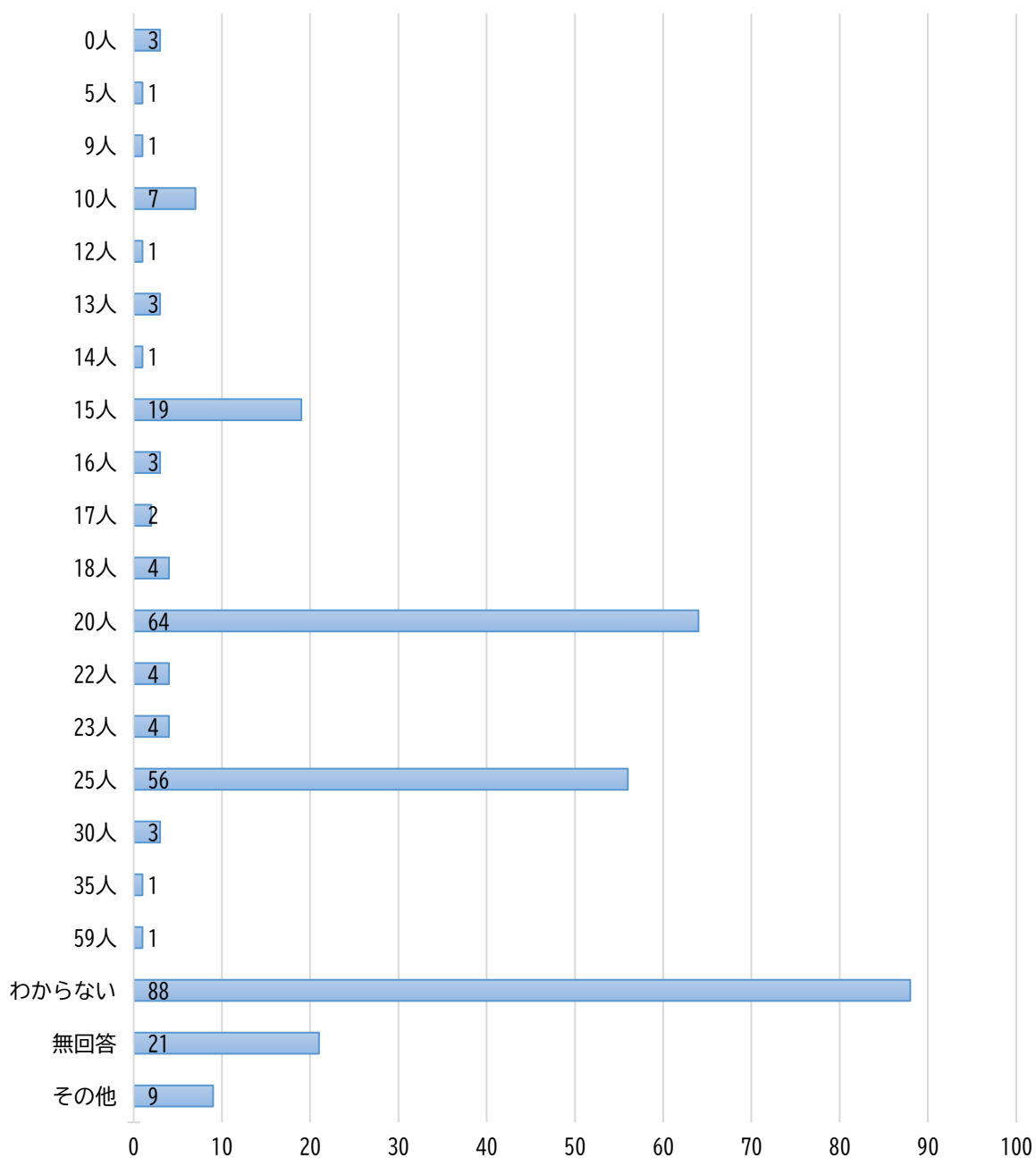
図8 声の届く議員が「いる」を選択した人が回答した具体の議員数



- 最も多い回答は「25人」の36人(28.8%)、次いで「20人」の28人(22.4%)、「わからない」の27人(21.6%)でした。
- 「26人以上(多くてよい)」の割合 1.6%
  - 「25人(現状でよい)」の割合 28.8%
  - 「24人以下(少なくてよい)」の割合 40.0%
  - 「わからない」の割合 21.6%
  - 「無回答・その他」の割合 8.0%

**(クロス集計) 声の届く議員が「いない」を選択(質問3)した人が、質問4で回答した具体の議員数**

図9 声の届く議員が「いない」を選択した人が回答した具体の議員数



- 最も多い回答は「わからない」の88人(29.7%)、次いで「20人」の64人(21.6%)、「25人」の56人(18.9%)の順でした。
- 「26人以上(多くてよい)」の割合 1.7% (比較+0.1%)
- 「25人(現状でよい)」の割合 18.9% (比較▲9.9%)
- 「24人以下(少なくてよい)」の割合 39.5% (比較▲0.5%)
- 「わからない」の割合 29.7% (比較+8.1%)
- 「無回答・その他」の割合 10.1% (比較+2.1%)



## 質問4の理由についてお聞かせください。

### (1)「多くてよい」を選択した回答者の意見

|   |  |
|---|--|
| 1 | 合併前の各市町村の議会は、多くの議員を抱え、多様な住民の意見を持ち寄り、住民にそった政治をしてきたと思います。合併により定数は、旧佐伯市に近いものになっています。市民の多様な意見を議会で議論できるのか不安に思います。市の財政は厳しいものがあると思いますが、少し多いかなぐらいが「ちょうどよい」と考えています。 |
| 2 | 旧市町村の各区に1名計8名はいてほしいです。佐伯市は余りにも広く各地区の要望が届かない気がします。風水害等の備えにも地域を詳しい人が必要だと思います。  |
| 3 | 佐伯市人口約7万人に対して25人・・・1人2,800人 不足していると思う。少ないと声が届かないと思うし、アイデア、考えたくさん出ない。   |
| 4 | 各地区2～3人程度ではいかがですか？<br>地区の人口に対して割合を変える。   |
| 5 | より多くの意見、考えが大切(必要)だと思います。   |
| 6 | コロナウイルス等の疫病問題、異常気象による自然災害も近年増加しています。7万3千人の佐伯市民の声をたった25人の議員では聞く事は無理だと思う。  |
| 7 | 25人では、佐伯市全体を見れないのではないかと  |

### (2)「現状でよい」を選択した回答者の意見

|    |   |
|----|---|
| 1  | 佐伯市広いので今位の人が居ないと行きとどかなくなりそうです。  |
| 2  | 丁度程良い程度だと思います。  |
| 3  | 現状いいんじゃないですか？   |
| 4  | 佐伯市は今迄社会党が強く、全てに反対をして現在に至りました・・・。毎年人口は減りつつあり、私達は高齢者ですので未来が大変心配です。先ず若い人が佐伯に帰る事を一番に、子育てのしやすいまちにしてほしいと思います。もっと頭をフル活用してほしい。 |
| 5  | 現状のままで良い(25人程度がちょうど良い)何々党に一問一答と聞きたいな物があって多くの人に解答が聞けて良い。   |
| 6  | 多くても、少なくても、市民の声を届かせて下さる方を希望。少数でも力となり叶えて下さるなら希望となり光となります。子供が佐伯で生活できるような町になりますように。  |
| 7  | 困り事を相談できる人が1人なのでもし少なくなると相談できなくなる事がこまる。  |
| 8  | それぞれの部所で精一杯の仕事をしているのではないかと思っています。   |
| 9  | 多くても税金のムダ使い。少なくても役に立たない。  |
| 10 | 少なくなれば遠い地いきの音が届かなくなる。   |
| 11 | 選挙の取組み、意見の提言等のため現状が良いと思います。   |
| 12 | 私の蒲江地区では各地区でだいたい1人位の議員さんで地区の意見や要望が反映されそうである為。   |
| 13 | 人口も確実に減っているが、意見をきいてくれる議員も減っては地域の声(とくに限界集落)は届かない。議員報酬を減らしても議員をしてくれる人が本当の代表ではないか？   |
| 14 | 現状で良いと思います。少ないのか多いのかよくわかりません。   |
| 15 | 佐伯市内各地区1名いると各地区で相談できる人がいるとありがたいから。  |
| 16 | 佐伯市は九州一広い面積なので、周辺部の声を届けるためにも現状維持で良いです。  |
| 17 | 25人で頑張って下さい。  |
| 18 | あまり多くても少なくても大変なのではないかと思えます。   |
| 19 | 多すぎず少なすぎず良いと思う。   |

|    |   |
|----|---|
| 20 | 議員皆様を知っているのでもいろいろお聞きする事が出来ます。   |
| 21 | 別に理由はありません。   |
| 22 | わからないけど今通りで良いのではないのでしょうか。   |
| 23 | 良い人数だと思います。   |
| 24 | 今の現状でよいと思う。地区の話合が出来るのではないかと考えています。  |
| 25 | 佐伯市は面積が広いので、地域の声を反映するためにも妥当な定数であると思う。   |
| 26 | 市内に議員が集中して地元の声が届かなくなる心配がある。   |
| 27 | あまり減らしすぎても、各地域の意見等が議会・市政に届かないから。  |
| 28 | 25人で問題があるのか。  |
| 29 | 良くわかりませんが、同封の資料によると、過去3回程削減されているのでこれ以上削減しても議会の運営に支障がでたりしない等、思います。                         |
| 30 | 税金のムダ使い   |
| 31 | 少数精鋭でもよいとも思いますが、それなりの人数はいないと偏った意見にしかならないようにも思います。   |
| 32 | これ以上いらぬ何人いてもつまらん  |
| 33 | 旧市町村に最低1人は、出身議員が居てほしい。  |
| 34 | これ以上ふえると多すぎる。   |
| 35 | これ以上、減らされると、各地区内のいろいろな要望(意見)の相談ができなくなる。   |
| 36 | 地区別世帯数から見て、1人/地区は意見を言える議員がいても良いと思うが現状はそうなっていないと思うが議員数からいけば妥当(25人)と思う                      |
| 37 | 多くても少なくても変わらないので、よくわかりません。現状で   |
| 38 | 現状で良いと思うが各地区なりの事について、はば広く相談にのってほしいと思う<br>一般人の言う事を良く聞いてほしいと思う                              |
| 39 | お願いしたら、割と早く、来て下さいます。  |
| 40 | 余りに少ないと、市政に活発さがなくなると思う。今、民間は非常にきびしい。2度給料を下げ、ボーナスなしの状態。それを思うと、ぐっと給料を下げ、ボランティアの精神でやってもらいたい。 |
| 41 | 現状で良いと思う 少なくすると市民の声が議会に伝わらなくなると思う   |
| 42 | C 少なくてもよいとしたいところですが…<br>議員報酬これ以上増えても財政上困るし、まあ、現状なら…と。                                     |

### (3) 「少なくてよい」を選択した回答者の意見

|   |   |
|---|---|
| 1 | 市の財政を考えると2人の議員の経費が節約できる。少ないと声が届かなくなりそう。   |
| 2 | 仮に佐伯を11人、旧南郡を9人として、20人。各地区約1人に割り当てたとき、市議に立候補する人はすくなくなっていると聞いています。報酬が少ないからだと思うので、定数を減らして、各議員の報酬を上げ、より意欲のある議員が立候補するようにしたいと思っています。 |
| 3 | 要望や困り事は、区長→地区長へと相談内容を検討して下さり、大きな問題が解決した経験があります。区民(市民)の安心・安全な生活のための要望は、生活の場である最も身近な地区の代表にすれば必ず届くと思います。                           |
| 4 | 人口が減少しているから。  |
| 5 | 議員一人一人の活動が分からない。会議にでるだけですか？少数精鋭でいいと思います。  |
| 6 | どんなことをしているかよく分からないから。   |

|    |   |
|----|---|
| 7  | 1. 何をしているのか分からない議員が多い。<br>2. 議員としての資質に欠ける議員がいる。<br>※合併時の議員数で米水津は12人?→10人では?   |
| 8  | 人件費削減   |
| 9  | 人口減少に歯止めが効かず定数削減もやむを得ない。合併時の選挙区の定数の半分以下が良い。声が届けにくくなるなら、選挙区制復活もありだと思う。   |
| 10 | 経費削減の為。   |
| 11 | 何の仕事をしているか分からない。活動内容が分からない。   |
| 12 | 人数が多くても、あまり仕事が皆さん捗っていらっしやらないと思います。このコロナ禍で市の予算(議員方のお給料)を減らすべきでは!   |
| 13 | 私は市議会議員の方達の役割はひとえに市民の為を思って、私達が少しでも幸福で、心豊かな生活が出来る様に自分達が出来た仕事、自分達にしか出来ない仕事があると思って常に市民の立場にたって考え、行動をしていただきたい。本業のかたわら、議員という肩書きの為、年金欲しさとかいう方がいたら、すぐ心をあらためていただきました、私利私欲の為ではなく、自分が所属している政党の為でもなく、地域住民の(今本当に困っている人がたくさんいます。)意見を1件づつ訪問してでも聞いて下さい。 |
| 14 | 議員の手当てを減らして他の必要な所にお金を使ってもらいたい。  |
| 15 | 佐伯5人ぐらい少なくしていいのではないのでしょうか。  |
| 16 | これから市民の数も減っていくばかりなので、まず減らして、少しでも財源を確保し、医療や福利に使って欲しい。  |
| 17 | 人口に対して25人は多すぎると思う。市の職員に相談してみると、最低18人は必要との事だったので。  |
| 18 | 将来、人口減が予想されるため。   |
| 19 | コロナ禍等で倒産する会社等多い中、税金で賄う議員が多いのが疑問。基本、英国のようにボランティアで議員をやる考えがいいと考えている。   |
| 20 | 現状の半数で奇数。<br>議員報酬分を若い人が生活できる(魅力を感じる)街づくりへ使う。<br>議員お一人お一人がもっと仕事をする事ができれば13人で十分。  |
| 21 | 地区の代表としたら、20人もいれば十分足りていると思う。  |
| 22 | 現在2名少ないが、あと2名少なくとも十分できると思う。   |
| 23 | 20人で十分です。区長さんにまかせたらどうですか。<br>市報を良く見ますが市議会の質問でくだらない事を言う人が多い。市民の事を考えている人が2~3人しかいない。自分の生活の事しか考えていない。   |
| 24 | 佐伯市の人口はどんどん減っている。市の財政も苦しいので議員に係る経費は削減すべきである。  |
| 25 | 活動が見えないので。人も減っているのです。   |
| 26 | 蒲江-1人、弥生1人お金を少し下げなさい。市長も下げなさい。高すぎる。   |
| 27 | 選挙で投票しても全員当選してしまうから。これでは高校入試の倍率以下です。  |
| 28 | 活動量が少ない議員がいる。   |
| 29 | 佐伯市は財政が厳しい折、人数が多い。  |
| 30 | 議員が多すぎても佐伯市に無駄な物を作ったりして、今一番必要ような物が足りてないと思う。   |
| 31 | 無駄な税金を使わないで下さい。   |
| 32 | 市の赤字を少しでも削減。  |
| 33 | 人口減少に伴い、減らす必要があると思う為。   |

|    |   |
|----|---|
| 34 | 人口減少に対して議員数がつり合っていない。不祥事についての自浄機能がない以上、選挙の間口を大幅に狭める必要がある。   |
| 35 | 25 人いても仕事がなく、何をしているのか実態がつかめない。  |
| 36 | 人口減少のため。  |
| 37 | 議員の仕事について詳しく知らないので何とも言えないのですが、一般的に見てすべての議員さんはそんなに必要なのかしらと疑問に思っていました。本当に必要であれば仕方ないと思います。   |
| 38 | 佐伯市の財政は厳しいと聞いておりますので議員定数を削減した方がよいと思います。   |
| 39 | 相談しても力になれない議員はいらない!!<br>それに財政が乏しいのにありえない!!  |
| 40 | 少数精鋭が良いと思う。誇りを持って粉骨砕身議員としての仕事をして欲しい。  |
| 41 | どの様な仕事しているか分からない!!分かりやすく、見えるのが良い。今まで議員のする仕事が分からなかった。  |
| 42 | 誰が何をしているのか行動が明確でない。   |
| 43 | 議員のこれと云った活動が表れていない。一度の訪問もなく、選挙の時だけ… もっと市民によりそう議員であってほしい。  |
| 44 | 人口の減少   |
| 45 | 高齢化で人口が少ない。   |
| 46 | あまり会う事もなく、何をしているのか日頃はわからない。   |
| 47 | 人口の減少に伴い、削減の必要性有。旧市町村に1人の議員は必要。   |
| 48 | 少子高齢化で人口減の市財政がひっばくしている。人件費の減が必要です(市職員も含め)。  |
| 49 | そんなに佐伯市が良くなっているとは思えない。  |
| 50 | 市内の人口が減っているので議員の数も比例すべき。  |
| 51 | 市議会を休む議員がいる。  |
| 52 | 人口の減少で。   |
| 53 | 佐伯市の財政はきびしいし、人口も減る一方です。   |
| 54 | 職業議員が多すぎ。   |
| 55 | 現在の定数の半分でよい。  |
| 56 | 10 人程で良いと思う。<br>市民の声が届かないのであれば、居てもいなくても変わらないと思うから。  |
| 57 | 20 人以下<br>議長はじめ他の市議が何の活動してるのか知らない市民が多いと思うから。<br>選挙の時だけ、利用される。<br>勤めてる会社が支持してる市長、市議、県議、国会議員に選挙活動・協力を要請され、仕方なくやらされてる。<br>そんな全ての議員に存在意義があるのでしょうか。  |
| 58 | 20 人<br>定数を減らし、その分給料を増やし議員として生活ができるようになれば若い人が出てくる。  |
| 59 | 報酬を上げて 16 人(一般選挙制から選挙区制にして、旧市内 8 人、旧 8 か町村に各 1 ずつ。)<br>理由:①人口減、支出縮小化を図るためにも増員、現状維持は、もつてのほかと思う。<br>②九州一広い佐伯市の面積は、佐賀県の面積の 3 分の 1 以上あると認識している。それくらい広い。国の選挙なら人口の少ない地方エリアが不利とならぬよう選挙区制を設けている。市街地、過疎地が万べんなく、市役所に意見が届くよう選挙区制に変更を。一票の格差がつきまとうが、最低限、国のように市街地、過 |

|    |  |
|----|--|
|    | <p>疎地の配慮は民事主義において必須、当然だと思う。</p> <p>③一般選挙制は、人口の少ない地区 米水津、本匠、直川などの議員は票を得るのが不利で不公平を生じさせていると思う。これだけ広い佐伯市には、人口の多い地区だけでなく、旧郡部地区の議員が安定的に選出されるよう、人口減になればなる程、選挙区制を採用すべきと思う。</p> <p>④少数精鋭にする分、議員になる人には報酬をかなり上げて良いと思う。優秀な人が議員を志すような仕組みを作らないと、閉塞感しかない。しっかり報酬を上げて、その分、市のためにがんばってもらうのが市の未来の賢い選択だと思う。</p> |
| 60 | 9人位が適当。25人は多すぎ。費用対効果が悪い。合併前の9市町村ごとに一人ずついれば充分。  |
| 61 | 税金の無駄遣い<br>議員の仕事が明確でない   |
| 62 | 市議の仕事の内容は分からないので25人の必要性に疑問はあります  |
| 63 | 人口に対してもう少し少なくても良いと思う。20人くらい。   |
| 64 | 1つの地区に2人程いれば充分なのでは？と思うので18人程度が良いと思います。   |
| 65 | 20人くらい 3,500人に1名程度で良いと思うから   |
| 66 | 数ではなく質だと思う。議員の高齢化も気になる。まずは20人。   |
| 67 | 12人でよい。良い点。経費削減になる。一人の議員の票が広く集めることになるため、広い視野で物事を考えられるであろうと期待される。短所。執行部との馴れ合いが心配。   |
| 68 | 経費(給与含む)に見合う業務を行っている人がいるのなら適員ですが、見合わない(少ない)業務を行っている人がいるのならその分は不要人員と思います。   |
| 69 | 住民が年々減少しています。議員の人は15人くらいで良いと思います。  |
| 70 | 行政の悪化、人口減少等によって議員の必要性もなくなっているため。   |
| 71 | 市の財政がくるしい中、いろいろところで人材をへらしている。教育や防災の部局さえその波がおしよせている。なのに、議員だけ手つかずでは本末転倒である。議員は10人で十分。できればボランティアと言いたい、それではなり手が困るであろうからふつうの公務員なみの報しゅうで十分。その程度の仕事しか現在の議員はしていない。   |
| 72 | 毎日の仕事があるとは思えない。日当制などにすればもう少し人数を増やしてよいと思う。  |
| 73 | 旧町村区域 1人×8=8人 旧佐伯市 同数 8人 計16人 + α(4人)=20人  |
| 74 | 税金のムダ使い  |
| 75 | 各地区の住民も減少して税収も減少し疲弊していくのではという時、少数精鋭で市政を引っばっていてもらいたい。   |
| 76 | 人口減 財政減  |
| 77 | 一市八町村が合併したので人員削減でいいのではないのでしょうか？  |
| 78 | 人口も減っているし、議員数も減してよいのでは・・・。   |
| 79 | 人件費、経費の削減のため   |
| 80 | 佐伯市の人口も減少しているゆえ。   |
| 81 | 少子高齢化、人口減少   |
| 82 | 議会の答弁を見ている、そんな質問要る？と思う事が多い。職業議員みたいな感じ。少数精鋭を望みますが。  |
| 83 | 人数が多くてもあまり意味がないと思います。人数が少ない方が話し合いがよくできると思う。  |
| 84 | とても多すぎると思う。その分の給料(税金)を他にまわしてほしい。   |
| 85 | たいした仕事をしていない様に見える。頭の良いしっかりした人を集めたい。  |

|     |  |
|-----|--|
| 86  | 議員の活動がよくわからない。   |
| 87  | 佐伯市の経済(予算規模)、人口に対して多すぎると感じている。   |
| 88  | 人口に比べて多いと思う。小数にして多いに意見を言って欲しい。ただ居だけの議員が居る。   |
| 89  | 佐伯の人口も減っているのに、議員定数が現状のままでよいわけがない。もっと税金を有意義に使ってほしい。   |
| 90  | 人口の減少が進んでいく中で、議員定数を減らして少しでも社会保障の充実にあててほしいと思います。  |
| 91  | 市の人口は少ない。議員数もだんだんへしていっても良いのでは。   |
| 92  | 6年後の市予算が赤字になりかねない社会情勢。九州一広い佐伯市、住民一人当りのインフラ投資は大きくなるばかり。市民の減少に合わせた議員数、経費削減、旧市街地周辺に人口集中させて、市街地から旧郡部へと出勤する形になりそう。  |
| 93  | 国会しかり、市議も、住民のためになることをしていると思わない事のほうが多く、見ている話しの進みぐあいが遅くて、税金でやっているのかと思うと税金払うのが嫌だと思えます。人数が多くても、仕事していると思えない。選挙の時は色々言っているが、実際にできてない事が多く、市民の声をとどけてほしいです。  |
| 94  | 全国体平均と議員経費削減を考えて。  |
| 95  | 真面目に取り組んでいない人。きたない人。が中にはいる。  |
| 96  | 総人口減による割合。人数でなく仕事の出来る人を選びたい。   |
| 97  | 1つの地区2人ぐらいでいいと思う。  |
| 98  | 大した仕事もしてないみたい。   |
| 99  | 余り議員さんも見た事ないし選挙の時だけ見て余り何をしているかわかりません。テレビで時々見るのですが、漁業・農業余りよくありません。  |
| 100 | 人口も少なくなってきたから。税金を他に使ってもらいたいから。   |
| 101 | 市議会にしても県議会にしても国会にしても議会が定数を決めるため英断ができないのだと思う。少数精鋭が力一杯、精一杯市民のために尽くす議会になってもらいたい。  |
| 102 | 長い間何をしているか分からなかったが、TVで見る事ができて、少し分かる様になりました。人数は多過ぎです。これからの現状を考えてもらいたい。  |
| 103 | 20人位でいいのでは 仕事の内容がよく見えない!   |
| 104 | 市議会議員以外、全市民が少なくても良いと思っているのでは?この質問の前に、議員は地元の御用聞きみたいな表現があるが?市議は、市の利益のために働くべきであり、自分の支援者、又は地元の有力者の為に働くのではないと思います。制度自体が、旧各市町村に併せた人数になっていますが、選挙自体が佐伯市全体で行われます。市議が佐伯市全体を見る姿勢がなく、地元の事を優先的に考えているのでは?この、古い考えはやめて欲しいです。質問の人数は、旧佐伯市から5人、旧南郡から各一人の8人の13人です。 |
| 105 | 給料に見合った仕事をしているとは思えない。  |
| 106 | これからの市の人口減少や財政状況の悪化が予想される中、議員数を減らすのは当たり前の市民感覚。もし数を減らさないなら、給与を減らすべき。  |
| 107 | 25人いても特に良くならないので。  |
| 108 | 佐伯市の人口も合併以降減少しているので、多くの議員さんはいなくてよいのでは。各地区に1~2名でよいと思います。  |

|     |   |
|-----|---|
| 109 | 人口減少のため。  |
| 110 | 何をしているのかわかりません！   |
| 111 | 定数に満たない佐伯市議会。無風状態なので、おろそかな活動の人が目立ちます。もっと減らさないと真剣に活動してくれない。(本当はもっと多い方が良いと思うのですが。)  |
| 112 | 市長の行政をチェックするのに、25人も必要でしょうか？15～20人位が良いのではないか。  |
| 113 | 議員数がムダに多い為、人件費もムダに多く掛かっている。議員1人に支払っている金額が高すぎるので人員削減を行っていきべき。25人は、毎日どのような仕事をしているのか、市民に公開し、今の人数が本当に適正なのか市民1人1人に是非を問わなければならない。25人もいらぬ。 |
| 114 | 人数ばかり多くて市民の為か？議員の為か？市政が良くなる為の話し合いなら議員は少なくて良い。   |
| 115 | 人口が少ないのでそれなりに少なくていいと思います(議員はいりません)  |
| 116 | 本市の財源から見て少なくする。   |
| 117 | 人数が多いと話がまとまらない。   |
| 118 | 機能的にも充分過ぎる。   |
| 119 | 人口減少の為議員も4年毎に1人減で良いのでは。<br>(例)人口 3,000 人議員1人で   |
| 120 | 逆になぜそんな人数が必要なのでしょう。   |
| 121 | 議員数が減っても市民サービスに影響があるとは思えない！<br>削減した議員数の予算を福祉サービスに当てる。   |
| 122 | 20人程度。人口や繁栄度から  |
| 123 | 現状そんなに多くなくてよいと思います。   |
| 124 | 少ないほどよい。多くても意味がない。  |
| 125 | 佐伯市の人口の減少と経費の削減の為。  |
| 126 | 市の税金のむだ使い！活躍しているのでしょうか？   |
| 127 | 多すぎる  |
| 128 | コンパクトな市政をする為に議員定数は少ない方が良い。  |
| 129 | 市民の税金のむだづかい   |
| 130 | 建設的な議論ができる議員だけすべきではないかと思う。<br>議員自身が住んでいる問題だけに特化しすぎている。もっと大局的な視点で議論できる議員だけで良い。   |
| 131 | 全国市議会議長会による「市議会議員定数に関する調査結果」(平成30年12月31日現在)によると、5～10万人未満の市の平均が20.5人であることを考慮して、20人が妥当と思われる。  |
| 132 | 少人数でいいのではないのでしょうか？税金のムダです。  |
| 133 | 不要と思うので   |
| 134 | 佐伯市の人口が減っていることと、佐伯市の財政を考えると必然的に減らさなければいけないと思う。佐伯の面積は広がっているが、議員が市民の要望をひろっているかは、はなはだ疑問である。  |
| 135 | 全国815市の人口段階別にみた市議会議員の実数(令和元年12月31日現在)人口が5～10万未満の市、つまり佐伯市と同数程度の人口の1市あたりの平均は20名であるので、佐伯市もその人数にしてほしいと思います。                             |
| 136 | メンバーを見たら必要ないと思われる議員が5人以上いる。   |
| 137 | 人口減少しているので定数の見直しの時と思う。  |

|     |   |
|-----|---|
| 138 | 反対に 25 人それだけ仕事していますか。全員とはいいませんけど給料とりが多くありませんか。テレビ見ていると意見する人はする。20 人ぐらいがよいと思います。             |
| 139 | 市政も大変だと思いますので。  |
| 140 | 現在佐伯市の人口は7万人をきり6万人台となっている。今後ますます人口減少が見込まれる中議員定数も削減すべきだと思います。                                |
| 141 | 時々ですが議会を聴視(テレビ)佐伯住民に対して、まだ議員の人数が多いと思ってます。   |
| 142 | コロナで仕事が少なく大変です。税金も節約して下さい。  |
| 143 | 現状の人数が必要な意味がわからない。  |
| 144 | 議会内で政策研究が十分に行われていると思えない。議員の内には二元代表を放棄し、執行部への付度が目につく議員が居る。したがって定数は削減すべきと考える。                 |
| 145 | 人口減少の為  |
| 146 | 全体的に人口も減っている事。財政的にどうかと思うところがあるので！！  |
| 147 | 佐伯市の財政赤字の為<br>又は給料(ボーナス)を減らす努力をしてほしいです！   |
| 148 | 旧市内が8人 旧町村が8人   |
| 149 | 定数が多すぎるから無投票になる。正直普段どんな活動をしているのかわからない人が多い。<br>議会に出なくてもクビにならないし、私利私欲のために議員をやっている人は辞めていただきたい。 |
| 150 | 人口減少にともなう税金の軽減(無駄使い！)<br>選挙をしてもほぼ全員当選し、意味がない。活動の成果もよくわからない。                                 |
| 151 | テレビで市議会の様子は時々観ますが年令が行きますと余りかわりがない様に思います。  |
| 152 | 議会が、テレビ(ケーブル)であります、顔(こんな人いたの?)名前(知らない!!)たさくんいて、わかりません。                                      |
| 153 | 財源の確保のため  |
| 154 | 有権者人数の減少にともない   |
| 155 | 厳しい世の中、視野を広げ、精一杯活動、十分な討議をすれば、15人で十分。まずは少数にしてみることに。  |
| 156 | くわしくないから  |
| 157 | 過疎化も進み、少子化も進む中、税収も上がらない将来を見すえると、25人は多すぎます。佐伯地区5人+各地区1人で13名です。                               |
| 158 | 市の財源の確保のため  |
| 159 | 立候補する人数があまり多くないので。  |
| 160 | 人口減少など  |
| 161 | 毎年人口は少なくなってるので  |
| 162 | 9地区×2人=18+4<br>議員定数を減らすことでメリット・デメリットがあると思いますが、議長さんが頑張って下さい。                                 |
| 163 | 選挙の時にだけ、皆さんの顔がみえます。   |
| 164 | 人口減少している  |
| 165 | 最近の議員の活動状況が全然見えない。議員の人達の印象も薄いし身近に感じない。  |
| 166 | 人数が多いメリットが分からない。必要最小限で良い。   |
| 167 | 市議の方の知り合いなら、手厚く相談にのってもらえるが、つきあいのない人間には、そこまで親身になってもらえないような印象です。公平であればよいと思います。                |



|     |  |
|-----|--|
| 168 | 人口が減少しているのに、25人は多すぎ  |
| 169 | 何をしているか、わからない人に、税金を払うのはもったいない。しっかり仕事の出来る人だけで、よいと思います。給料に見合った仕事をしてほしい。                            |
| 170 | 15人でよいと思う  |
| 171 | 9つの地区住民の人数や面積(土地)により予算を分け、各役場を中心に地域区長が事業部に議員がなり運営する。   |
| 172 | 人件費等高いので...  |
| 173 | 佐伯市の議員定数25人は多いと思う。佐伯市の人口の推移に沿った議員数を考えてほしい。と思います。   |
| 174 | 佐伯市、市民の減少による。  |
| 175 | 人口1万人に対して、3人で良いのでは   |
| 176 | あまり多くても色々な問題を討議するにも真剣見がない。20人位でも良いのではないのでしょうか？   |
| 177 | 税金がもったいないから  |
| 178 | 少ないほうが、意見がまとまりやすいし、財政的に考えると良いと思う。  |
| 179 | 広すぎる市域を完全カバーできるわけがないので、かと言って増員は論外、半数にするのは、極端なので15人   |
| 180 | 旧佐伯市と南海部郡が合併して何年も経つので少なくなってもよいのでは。他の地域の市議は人口に対してもう少し少ないようですが..。                                  |
| 181 | 市の財政を考えた時  |
| 182 | 地区に1人<br>佐伯市は日本一大きな市ですが、議員さんが日本一少ない市となれば何かと話題になるし無駄もなくなると<br>思います<br>現在は議員さんの顔も知りません             |
| 183 | 旧8町村の地区には1議員(以上)がいてほしい。地区割り最小1名の考え方を導入してもらおう。  |
| 184 | 無意味な人が多い 経費の無駄   |
| 185 | 余り市民の声を聞いていない<br>議員の方達のテレビ公開の様子を良く見ます。情けない答弁をしていたり聞いたりしてると笑ってしまいます<br>もう少し心のこもった話し出来ないのか...と思います |
| 186 | 人口に対して現況は多い  |
| 187 | 人口規模に対して、他市と見比べると適正な人数ではないと思う。合併前の議席を引きずっている感が強く、佐伯市全体の観点ではなく、自身の地区へのアピールのような市議が多く感じる。           |

#### (4) 「わからない」を選択した回答者の意見(「無回答」の回答者含む)

|   |   |
|---|---|
| 1 | 議員がどのような活動をしているかわからない。25人が多いのか、少ないのかわからないので。  |
| 2 | 佐伯市議会では何が行われているかよくわからないでの。  |
| 3 | よくわからない。  |
| 4 | あまり良くわかりません。  |
| 5 | 人口規模に応じて→実情に即した形と記載されていました。旧郡部においては今の人数くらいなのかな？<br>と思います。市内の実情というのはあまりよくわかりません。多い気もします。実情に合っていないのであれば<br>減らす、増やすという事を考えていただけたらと思います。旧郡部は2人以下にはしないでもらいたいと思<br>います。 |
| 6 | わからない。  |
| 7 | 何かあった時にどこに言えばいいかわからない。  |

|    |   |
|----|---|
| 8  | 手話で説明されたので代筆します(通訳)<br>何かにつけ手話での説明がなく、はっきり情報が伝わらずわかりません。議員さんが手話ができたらいいなと思います。                         |
| 9  | 議員数について何人位が良いのかわかりませんが、人口も減っておりますので20人位でも良いのかなとは思っています。   |
| 10 | わかりませんが地区に1人議員さんが居れば良いと思います。  |
| 11 | よく知らないです。   |
| 12 | 25人が、多いか少ないかわからない。<br>議員が、日頃どのような活動してるかわからない。   |
| 13 | 仕事の量と人数の関係がわからない。   |
| 14 | 多いか少ないかもよくわからないし、あまりきょうみがないです。  |
| 15 | 日常生活において議員を見た事も、会った事も、どの様なかわりもないのでわからない。  |
| 16 | 何をしているかわからない。   |
| 17 | 市報にて活動を知る程度なので議員数が多いか少ないかわかりません。  |
| 18 | 議員さん達が毎日何をしているのか、よくわからないため、多くなると、今のままだと、少なくすると、なにがどのようにかわるのか想像がつかない。                                  |
| 19 | 市政に対して積極的な意見を持っているわけではありませんが、やはりそれぞれの地区の実情を汲み上げてくれる議員さんは絶対必要だと思います。何人が！と聞かれたら具体的な事はわかりません。            |
| 20 | 興味、感心無し。  |
| 21 | 何人でも変わらないのではないですか。  |
| 22 | ほんとうに市(地区)のために、役にたっているのかわからない。  |
| 23 | 郡部にどれだけの議員が必要なかわからない。   |
| 24 | 25人という数が多いのか少ないのか、同規模の市町村を例にみてみないとわかりません。ただ、優秀とか、議員としての資質、能力が備わっている人に議員になってほしいし、もっと一般に関心をもてると良いと思います。 |
| 25 | 今月で86才となりました。このアンケート私には無理かと思えます。健康に注意して運動と脳とれ、ナンバープレスを毎日やっています。お答え出来ずにすみません。                          |
| 26 | 妻を通して相談出来る議員の奥様を知っているが、直接相談できる議員がいないためわからない。  |
| 27 | 佐伯市を25地区に分けていたら地区に1名づつということで25名でよいと思う。分ける地区数と同数の議員数がよいと思います。  |
| 28 | 議員の人数、活動内容を考えるほどの生活の余裕がないから。  |
| 29 | 現在の市の財政状況から無理なくまかなえる程度の議員数ならば良いと思う。   |
| 30 | 気付けない議員は不用  |
| 31 | 自分の生活の中に、市議会議員が身近にない。   |
| 32 | わからない   |
| 33 | あまりくわしくなくてわかりません  |
| 34 | 人口も少なくなってきたので、ひょっとしたら、少なくてよいかもしれない。   |
| 35 | 仕事内容がわからない。過去には1期4年間1度も議会に行かなかった議員が居たと聞いている。  |
| 36 | 議員さんと話したことがないし、活動内容をよく知らないのです。  |

## 質問5 佐伯市議会や議員に対する御意見・御提言がございましたらお聞かせください。

|    |  |
|----|--|
| 1  | 自分にはできませんが、勝手なことを言わせていただきますと、議員の方は、地道にコツコツと、市民の思いを拾いあげとほしいのと、勉強をしていただきたい。パフォーマンスや的はずれな質問はいらないと思います。  |
| 2  | よりよい佐伯市にするためがんばって欲しいと思います。又佐伯を愛して欲しいです。  |
| 3  | どんな仕事をしているのかわかりにくい。  |
| 4  | 蒲江のためにもう少し力を出して、何もかも、他所に持っていかれてますます(カソの町)になります。道路を歩いても、車も人も、人通りがなく死んだ町だ。   |
| 5  | 2017年、18年の水害に地元議員はもちろん、ただの一人も様子をみにきてはくれず、高司さん一人来てくれて手続の方法等も教えてもらい本当にありがたく思いました。はっきり申しますと議員は年金のため(自分の)もっと目に見えた事をしてほしいと思います。   |
| 6  | 特記事項なし   |
| 7  | 若い人達の仕事の確保。観光事業への取り組み等。企業誘致の働きかけ！！   |
| 8  | 時々テレビを見ていますが、田舎の議会だなあと、国会と比べてもね？ 帯に短し、たすきに長し！！手がふるえてゴメンなさい。  |
| 9  | 皆さんよくまじめに働いていると思います。   |
| 10 | みんながんばって取り組んでいると思います。80才以上の人間の意見も聞く場を作ってもらえればさらに良いと思います。   |
| 11 | 市議会を目前で見学したい   |
| 12 | 議員さんの活動がいろいろな形で報告されればもっと身近に感じられます。   |
| 13 | 議会放送を見るが、議員も佐伯市内のことをもっと勉強すべきではないかと思う。私達市民(一般)でもわかること(協力隊と支援員のちがいを質問したり・・・。市役所職員の給料のことばかりきいても仕方ない。もっと身近に地域の悩みはあるので、それに気づいてほしい。せっかく良い質問をしても内容がうすくて残念に思う所がある。   |
| 14 | 選挙が終わると一年もすると議員らしくない議員の姿を見かけます。教養を持ってほしいです。  |
| 15 | 以前より議会報が読みやすくなったと思います。   |
| 16 | 佐伯市の議員の方は、各地区の枠を超えて、佐伯全域の代表として、マクロ的な視点に立って、市政にあたって頂きたいと思います。   |
| 17 | 良く頑張っていると思う。財政チェックをいつも目をひからせて下さい。  |
| 18 | 議員が何をしているのかよくわからない。実際に会う時も見ることないので、不明。   |
| 19 | 1. 議長選挙…自分達で作った規約を無視している。近ごろの議長選は外から見ていると恥ずかしい(自浄能力の欠如)<br>2. 市民の声…歩いて市民の声を聞く議員なし。一年1回の地域懇談会で市民の声を聞いたと思っているなら勘違いも甚だしい。3～5万円で生活している人達のことを考えるべき。<br>3. 一般質問…全くおもしろくない。担当者に聞けば分かることを長々とする。質問をした時「市長よろしくお願いします」という議員がいる。市長と対等をいうことを忘れてる。   |
| 20 | 給与増額の話も聞くが定数削減人員分の金額で増額すれば良い。効果が見えない視察等はやめるべきだと思う。会派全員で行く必要はあるのか。費用があるので行くのではないだろうか。   |
| 21 | もちろん皆さんが私たち市民のために働いて下さっているとは思っております。それは感謝しております。ですが、中には店にいらっちゃって、とてもイヤな態度を取られる議員さんもいらっちゃいます。   |
| 22 | 3年程前の大雨の時、我家が床下浸水になりました。あと数センチで家の中まで水が入る寸前でした。水が引いたあとの玄関が泥がいっぱいで下駄箱の中の靴も泥だらけ！ため息をついていたその日の朝「おはようございます。どうですか？被害はありませんでしたか？」と言って訪ねて来た男の人がいました。私は引越して来たばかりで、どこの誰かもわかりません。あとで近所の人に聞いたら「あれは市役所に勤めている人だよ」と教えてくれました。近所に住んでいる市役所の人？私は感激しました。声をかけてくれるだけでも、とても嬉しく忘れられない思い出です。あの時の泥の始末、掃除で痛めた腰がまだ治りません。 |

|    |   |
|----|---|
|    | 議員の方達にお願いです。貴方達は素晴らしい仕事出来る立場にいます。どうか頑張って下さい。よろしくお願い致します。  |
| 23 | 地域(自分の住んでいる)に活動が反映されていない。   |
| 24 | 子ども向けの議会ツアーや子どもの希望を市議に直接つ充てる場など、定期的に設けたらどうでしょう。生活科や総合学習の時に。コロナで社会科見学等の遠出もしにくいので。  |
| 25 | 市議に限らず、県議にしても、選挙前だけの様な気がする。日頃から市民・県民との交流を築いてほしい。  |
| 26 | 議員の皆様、お疲れ様です。頑張って下さい。   |
| 27 | 質問3(本アンケート)の意味不明。市議個人へ相談することが前提の市議会って何?と思いました。ご自分の足を使って頑張ってほしい。議員の活動状況の情報公開がもっとすすめられる様、議会事務局の奮闘に期待します。議員は公人?  |
| 28 | 議員の給与が高すぎる。議会に出る日数分の日当制にしたほうが良い。  |
| 29 | 自分のことよりも、佐伯市をもっと元気にする対策を考えて欲しい。   |
| 30 | 若い人の働く場所がないのに考えたらどうですか。女島橋どうにかならないの。皆困っています。議員が皆でうごきなさいよ。   |
| 31 | 議会だよりだけでなく、市民に対し、活動報告をどんどんしてほしい。経費を減らしてほしい。   |
| 32 | 定数を減らしてください。予算を有効に使ってください。  |
| 33 | 意見を出すだけで実行力がない。   |
| 34 | 給料が高すぎるのではないですか。  |
| 35 | 特に無い。   |
| 36 | 4年間で1人1人の議員さんの実績を公開した上で、選挙に挑んでほしい為、出来れば簡素化(議員定数)をまずする。庶民の声を、親身になって傾け聞いて、本当に働く議員を選びたいので、今現在取り組んでいる事を、何かの機会に公開し、皆が納得いける政治をしてほしい。早く手を打つ必要があれば、直接国につなげてほしい。そうすることによって、安心安全な生活が出来、日本人の本来の「和の心」が保たれ、思いやりの心あふれる佐伯になると思います。 |
| 37 | 佐伯市 22 人の定数は多すぎる。半分でいいと思う。昔に比べ子どもも人口も少なくなっているので税金を減らすのが良い。  |
| 38 | 議員が道路やトンネルを作る事において発信力があると思うのですが…本当に必要な道路やトンネル、橋がなかなかできなくて必要なかしらと思うような所のトンネルや道ができる気がしています。例えば、米水津のトンネルはもっと早くできるべきと思います。  |
| 39 | 意見を書き記した所で変わるのか?何もしてくれない町に何の価値ががるのか、日々情けない思いで生活をしている佐伯市民は逆にエライよ!!情けなくて涙も出ないよお。  |
| 40 | 河床掘削をもっとしてほしい。稲作りなどの水管理が年々大変になってきている。   |
| 41 | 市議会に欠席する議員も居みたい。それぞれの立場をわかまえる事も必要だと思う(まじめに出席する議員も居ると思いますが)  |
| 42 | 地域的に不便で議員さんの顔を会わせる事もない。   |
| 43 | 市の清掃事業は民間に委託しているのに今も市職員が清掃作業を臨時の人員を雇入れて実行している。業者に全部委託すれば職員の減になる。早急に改善するべきだ。   |
| 44 | 同じ議員が何ともしない様にして欲しい。何も変わらないから。   |
| 45 | 議員さんが何かしら頑張ってくれている事はわかるが、実績、こんな事を提案して成立(意見が通って)しての経過等も知らせてほしい。  |
| 46 | このようなアンケートの形で良いので、もっと市民が市政に参加できるようなものなれば良いなと思います。   |
| 47 | 障害者の人たちの電車運賃を半額にするよう働きかけてほしい。バスは半額なのに電車運賃が半額にならないのはおかしいです。どうぞよろしくお願い致します。もっと福祉にやさしい佐伯市になってほしい。口だけでなく行動にうつしてほしいです。   |
| 48 | 壁があるような気がする(目線的に)   |
| 49 | 報告があったらいいと思います(文章等で)。   |

|    |   |
|----|---|
| 50 | 良くわかりませんが、皆さんがんばってくれていると思っています。   |
| 51 | 議会だよりや個人で出されている会報？も見ていますが、25名の方々が、どのような質問、活動をされているのか、なかなかわからない所もあります。人数がどうのという事よりも、市のための活動をしていただきたい。市役所・議会と一緒に、より良い佐伯市を作っていただきたい。もちろん市民もしっかり考えなければいけないと思います。      |
| 52 | わからない。  |
| 53 | 市民の為に何をしているのか、全くみえない。   |
| 54 | 4の意見と一緒にです。   |
| 55 | 鳥の目で、佐伯市の未来のために国などに県議会議員と力を合わせて、要望活動をもっともっとやっていただきたいです。   |
| 56 | 一般質問を見ていると、行政の揚げ足取りや見当違いな質問に終始する議員が多く、建設的な意見が少ない。後援者から言われてる感がありありと見える。選挙前だけ『頑張ってるアピール』に励む議員はいらない。普段からしっかりと頑張って頂きたい。   |
| 57 | 税金から給料が支払われている事を自覚して下さい   |
| 58 | 個人的には興人の送水管をどうにかして欲しいです。家の真ん中を通っています。近年の地震で家が傾き基礎が割れてきました…現在裁判中ですが早急に対処して頂きたいです。不動産屋にも騙された感があります、精神的にもう我慢できません。是非、ご検討下さい  |
| 59 | 頑張ってください。   |
| 60 | いつも市民のためにご苦労さまです。<br>こういった議論が起こるのは、市議会議員が歳費をもらいすぎなのでは？という疑念が市民のなかにあるからなのではないか。<br>歳費を半分にし、数を減らさないという路線もあって良いと思う。  |
| 61 | 議員の活動がわかりにくい。議員と一般市民との交流がない。地区の区長や地区の役員と議員の交流が必要ではないでしょうか。  |
| 62 | もっとたくさんテレビにも字幕がついたらいいです(通訳代筆)   |
| 63 | 災害後の希望・要望を伝えたが、説明がない。一人暮らしなので不安。  |
| 64 | 自治体の財政が厳しいと言われる昨今、議員の報酬は議会の開催中にのみ日東にて(1日 1.5万~2万位)受け取るという方法を提案する!!北海道のある町は、日当制採用していると聞いた事あり!私欲を押さえ、減私奉公の姿勢を表し、佐伯市議会の格を高めよ!!                                       |
| 65 | どのような見返り(個人業務を含む)を望んで議員になったのですか?また、実際に議員になってどのような見返りがありましたか?(マイナスを含む)   |
| 66 | 議員の皆様には、今後とも市のため、市民のためにより一層のご活躍を願います。   |
| 67 | 各議員の活躍を期待しております。頑張ってください。   |
| 68 | よくわかりません。   |
| 69 | 大雨や台風の度に浸水の心配ばかり。広い範囲の対策になるでしょうが、すこしずつ考えてもらいたい。新女島に住む者です。   |
| 70 | 市民の為に気軽に話せる議員さんがほしいです。  |
| 71 | 市議の定数はそのまま給料を落とせばいいと思います。   |
| 72 | 高校生も子供手当がほしい。理由としては、学費、通学(電車・バス)等でお金がかかるから。   |
| 73 | 議員として責任感の有る行動をしてください。地域住民の為に頑張ってください。   |
| 74 | 議員さんの動きが見えない。   |
| 75 | 議員定数は現状で良いと考えるが、平成17年の市町村合併にともない、佐伯市が広範囲化したので議員を各地区ごとに定数を決めて議員編成しても良いのでは?その地区の人でないと分からないことが多くあると思うので…。海側地域(鶴見、米水津、蒲江、上浦)のことは山側地域(直川、本匠、宇目)の人は分からない(困っていることなど)と思う。 |

|     |  |
|-----|--|
| 76  | 市民のためにがんばろうと努力している議員もいるでしょう。一方で自分の私利私欲、名誉欲のために議員とよばれる人もいます。議員も公務員の一人。もっと市民の立場で行政に意見してほしい。そう考える議員が、そう行動できる議員が一人でもふえてほしい。「あなたは当選してからどんな仕事をした？市民のために何を？」と聞きたい。胸をはって自身の議員としての立場や言動を答えられる議員は何人いるだろうか。 |
| 77  | こまった事とかがあれば、議員に言えばよいのですか？議員が何かないですかみたいに家を回るように！！選挙の時しか見えない議員はいらない。市長よりの議員はいらない。公務員の給与をへらしてほしい。   |
| 78  | 中身の濃い建設的な議会にして下さい。   |
| 79  | 1人1人の議員さんにもう少しがんばってほしいです。勉強、研究、調査、分析、プレゼンなど。情報発信も。議員1人1人の意見を直接市民がきくことのできる機会や場の設定をのぞみます。(定例で、ひんばんに)   |
| 80  | 税金どろぼうが多い。   |
| 81  | 議員の自覚に欠ける方がいらっしやると思います。市民は色々な所でよく見えていますよ。  |
| 82  | 中の島⇄新女島の橋に日数がかかりすぎだと思う。5年後に完成との事ですが今は工事をしていない。予算を5年に分けていると聞いた。さくらホールのピアノに何千万円も使うのに、市民の交通に使う橋にはお金をかけないのか？   |
| 83  | 最低でも各地区の代表程度出て貰いたい。  |
| 84  | テレビで見る限り、きれいな事を言い、答へんもなれ合いの気がしてなりません。佐伯の為、若者が自信をもってすごせるように仕事をして下さい。お願いします。   |
| 85  | もっと真面目に真剣に市民のために働いてほしい。  |
| 86  | 議員は、市民、社会の為に自発的に議員の仕事に就いた以上、報酬については、佐伯市の財政に合った額に甘んじるべきだ。一年中が議員だ。もっと、地域全体を歩き、もっと勉強して、自分ならどうするか、したいのか。自分の3年後、4年後の責任持てる議会発言を望みます。   |
| 87  | 議員になったら、とたんに、えらそうにする人がいて、市民のおかげなのに、何なんだろうと思える。正直に、何もよくなるないし、誰にも票を入れたいと思えない。一度も選挙に行ったことも、これから行こうと思えません。   |
| 88  | いろいろと多方面に渡り佐伯市の将来を考えていただいている様で、有難いと感じています。   |
| 89  | 毎日の送迎が苦痛なので楠本浦に橋を作って欲しいです。蒲江地区に住む若い世代が増えるような対策をお願いします。子供が心配です。   |
| 90  | 佐伯市の議員さんです。他地域の方へも違う目で状況見学等に廻ってほしい。選挙の時だけにせず地域の意見を聞いてほしい。議会報告会等に高齢となり行けない人が多い。   |
| 91  | 時々テレビ見るが頑張っていると思う。提案した事が実現できるようにこれからもよろしく。   |
| 92  | 人口も昔の半分以下になっています。議員さん多いのでは…  |
| 93  | 障害のある人、高齢者に優しい町づくりに期待します。(道路の整備、交通機関の充実など)   |
| 94  | 大胆な定数減で小さな町でもこのようにできると、県や国にその気概を示すような誇らしい議会になって欲しい。せっかくこのようなアンケートを実施したのだから、現実味など考慮せず一から真剣に検討して欲しい。   |
| 95  | TVで知るだけで何をしてるか分からない人が多過ぎです。もう少し若い人に行動する様にしてもらいたいと思います。定年をもうけて欲しいです。国にもお願いしたい。  |
| 96  | 地区地区の隅々まで行動がわかる様な親近感の有る議員さんがほしい。   |
| 97  | 市内も大事だが市外の方へも目を向けて下さい。   |
| 98  | ありきたりの意見かもしれませんが、うすきみたいに、他県の人に来てくれたり住んでくれたりするようなみりよくある市にしてほしいです。若者がどんどんと佐伯市から出て行きます。   |
| 99  | 様々な角度から質問や意見を述べ、佐伯市のために働いていると思います。中央の安倍首相の行動も許されるべきではありません、政治をする人は中央でも地方でも清く行動しなければなりません。  |
| 100 | 現在の市議は、次回の選挙にはでないで欲しいです。市民はバカではありません。次回の市議選では、市議会議員になって欲しい人に一票、市議会議員には相応しくない人に一票、投票できればと思います。ケーブルテレビで、議会の様子を見ています。おらが村の、代表議員しかいません。市民は市議会議員を、先生なんて呼びません。なんか市議かって、笑ってます                           |

|     |   |
|-----|---|
| 101 | 市の職員数やその給与についても、佐伯市の一般市民感覚にあうように是正するべきである   |
| 102 | 高齢者にわかりやすく伝えてほしい、議会の事を。   |
| 103 | 市内だけでなく周辺部の振興にも力を入れてほしい。  |
| 104 | 現地の事をよく知ってもらいたいので時々よってもらいたい。  |
| 105 | コロナになっても収入が減らないのが議員さんと市役所職員。一般市民は生活に困っているのに、しかも佐伯市にお金が無いのを分かっているながら、何故議員自らすすんで議員報酬を減額しようと声をあげないのか不シギです。   |
| 106 | 資質に欠けると、市中の話を聞きましたが…<br>良く分かりません。   |
| 107 | 毎年、議員が何をしているのか色々不透明なので、毎年成果を発表していき市民の理解を得るべき。これからは、議員に支払っているお金を議員が何かの成果を上げて市民から理解を得られた場合にのみ支払うべき。今のやり方では、議員に支払っている金額が高すぎるので市民の血税をムダに使っている事と同義。議員数を減らして浮いたお金を市民に還元するべき。市民税の減税等、還元方法はいくらでもある。 |
| 108 | 部落の半分は空家で人がいません 議員さんと会うこともありません。  |
| 109 | 佐伯の職員を半分にしてほしい。職員は机でねむっている。   |
| 110 | 箱物を作るより、若い人の働く場所を!!働く場所の確保にもっと力を入れてほしい。   |
| 111 | 御役目ご苦労様です。私事高齢になり足が不自由で…現世ともお別れです。皆様の御活躍をお祈りします。悪筆にて失礼しました。   |
| 112 | 現在のところ、なし。  |
| 113 | 議員の事業の見える化。<br>議会をしていない時の議員の活動内容を議会だよりで報告して下さい。   |
| 114 | 市民の本音が反映される議会になってほしい。   |
| 115 | たまにテレビでみるかぎり、市の説明がたりない様に思います。   |
| 116 | 地域の困り事や市政に対する住民の意見を取り入れるという仕組が無いと思う。<br>市政と住民の間にへだたりがあると思う。もっと住民、市民の声を聞こうという姿勢が必要と思う。   |
| 117 | 何も、してくれない   |
| 118 | 財政状況が極めて悪い中で、執行部と議会が本気で取り組まない限り、「財政破綻」しか見えてきません。一般財源の確保に知恵を出すべきかと思われまます。  |
| 119 | 議会の見学等を一般市民にいつも出来る様にしたら佐伯の事が良くわかると思います。   |
| 120 | 何でもがんばってやってほしい。   |
| 121 | 佐伯市民がすごしやすい、町作りをお願いしたいです。   |
| 122 | このアンケートは意義があるのか。  |
| 123 | ケーブルで市議会の様子はいけんしましたが、あまり市民には届かない感じがします。   |
| 124 | 佐伯市民の要望や困りごとを聞く事は、市職員及び市民の業務だと思う。市議会は市職員や市長がきちんとその業務をしているかチェックすることが必要である。市議が市民の要望をかなえてやると次の選挙の票獲得のための手段となる。   |
| 125 | 議員らしく初心に戻って市民のために努力してほしい。   |
| 126 | 佐伯市の為がんばってください。   |
| 127 | なし  |
| 128 | 特にはありませんが、税金の無駄使い(議員給料)にならないよう精進して頂きたいです。   |
| 129 | 選挙の時だけお願いしますと言うが当選したら何の音沙汰もなし、自分の生活のために議会に出ている気がします。  |
| 130 | 自分の足で見聞して活動してもらいたい。   |

|     |   |
|-----|---|
| 131 | コロナ禍に於いて、市民の生活には多くの困難が生じている。市議会は市の固定費となる市職員の人件費に切り込んでもらいたい。その為にも市議会は自らの身を切り、市の執行部と人件費削減に対する強い追及を期待する。市民へのサービス低下は許されないと考える。                |
| 132 | CTSTVの中継を見ていたらこんな質問すると思うところが時々あるのでしっかり内容を確認して質問をしてほしい。聞いてもらいたいと思います。  |
| 133 | 生活保護家庭より年金額の少ない家庭への支援を  |
| 134 | 田畑を荒らしている所があつてイノシシが何匹もいて百しょうが野菜を作れない。どうかして下さい。  |
| 135 | 市民のために特にがんばって下さい。   |
| 136 | 今の佐伯市を見ていると市議会議員の定数減と給料削減、これくらいしないとという危機感が感じられない。   |
| 137 | コロナ禍でも誰も給与??を返納する人もおらず、真剣に市民のために取り組んでいるとは思えない。  |
| 138 | 市民の代表として、議論を深められることをお願いします。   |
| 139 | お願い！！ここ数年 JR 線路脇の草木が伸びばなしですが、いつもそのまま枯れ、前は刈ってた様に思いますがどこに言えば？   |
| 140 | 言ったもの勝ちとならないように、声なき声をバランスよく拾う努力をしてほしい。  |
| 141 | 県内ニュース番組を見ていて、佐伯のニュースは非常に少ない。おかしいと思いませんか？アクティビティが低い？  |
| 142 | 議員の報酬が、成功報酬にして欲しい。  |
| 143 | 1. 2021年 令和バブル始まる予定<br>2. 2024年 デフォルトの予定<br>3. 2024年前後 本番のパンデミック等予定<br>上記可能性を予測し、対応策を。  |
| 144 | 地域をもう少し上げていただきたい。先が不安です。コロナの病等が早くおさまってくれますように。市民一人一人がどうすればより良くなるのかしんげんに考えたいです。  |
| 145 | 若手や女性の議員が増えてほしいと思っています。   |
| 146 | すばらしいサクラホールがえできたのですから、皆の為に(一部の人達だけではなく)楽しんで利用できますように願っています。   |
| 147 | 議会に対してではなく、佐伯市が市民税が高い!!   |
| 148 | お年寄りを大事にして戴き福祉も完備して衣・食・住、とても楽しみにしています。言う事はありません。毎日の生活で感謝と有りがとうです。有りがとうございました。   |
| 149 | 選挙の時しか、顔も、名前も見ることがない。何も変わった事や、良くなる事もない。何をしているのか、わからない。  |
| 150 | 議員に代弁してもらって現代社会ではない。議会運営は必要なし。  |
| 151 | 税金の無駄遣いになるようなあと先考えない事はしないでほしい。  |
| 152 | 今のところ特にありません。   |
| 153 | 特になし。   |
| 154 | コロナウイルス問題での景気の悪化により、今後多くの諸問題が出てくる事が予想されます。議員さんは選挙の時にしか顔を見ません。時々で良いので今後の事を市民と話してみてください。  |
| 155 | 地域の発展はもとより、次世代を継承すべき人達の働く場所を確保出来る職場(企業の誘致)に頑張ってください。<br>地域発展の為に頑張ってください。  |
| 156 | 選挙活動の時には良い事ばかり言っているが、実際に当選してみると、それほどの働きをしていない。皆さんのおかげで当選しているのに、当選したら自分1人で議員になったみたいなのがいる。もう少し選挙運動をする時のように、真剣に佐伯市の発展のため、佐伯市民の幸せのために活躍してほしい。 |
| 157 | わからない 外の事はあまりわからない毎日家の中で  |



|     |  |
|-----|--|
| 158 | 議会をよくテレビで見ますが、もう少し地いきの事か、さいがい時などのようすをしっかりと御提言してほしい<br>などと思う<br>公明党さんのように、一生懸命に人の話に耳をかたむけて聞いてほしいです  |
| 159 | 尾浦地区に完ぺきな避難所を作ってほしい コミュニティバスもほしい<br>旧小学校の辺の道路を2車線にしてほしい  |
| 160 | これからも佐伯市の為に頑張って下さい。<br>子ども達へも議会について情報公開や議会の体験なども数多くしてほしい   |
| 161 | 選挙の時だけの頭さげはダメ  |
| 162 | もう少し議員さんが動いて下さい。議会より市民の声を大きく聞いて、はしばしの地区の声を聞いて下さい。  |
| 163 | 番匠川の浚渫工事よくやってくれました。山間部の崩落も…<br>水、土、木、日本の古層文化を育てて来た村落が存亡の狭間にいます。佐伯の将来図をどう描きコンセン<br>サスをどう得ていくか展望とその進め方、諸方策へのアプローチ…ぜひ経過の可視化をお願いいたします。<br>どう進もうとあり方を考えるだけでも豊かな心もち、ひいては市民財産につながる。   |
| 164 | 今からの老後が心配です！   |
| 165 | 毎月の活動内容を正直に申告して市民に提示して下さい。高給を頂いているので当然の事だと思う。  |
| 166 | 先の見えない世になりました。第一次産業を大切に、市民を守ってもらいたい。市政に民主主義がある<br>事を感謝します。<br>私のお願いです。<br>佐伯は、平安時代から戸穴荘として栄え(蒲戸迄)、鮑や鰹の干物を献上、直使も来た。江戸時代の外国書<br>2万冊、国会図書館に寄贈したのも、関西迄、本船で魚を送ったお陰です。彦岳は霊山であり蒲戸迄、鍾<br>乳洞が通っていて、一等水を出しました。一時、海が醬油色して魚が食べれなかった時代がありましたが、<br>この上真水で青い海になりました。しかし、その後、日本一の真珠を算出した海にヘドロを入れ、他県より黒<br>石を浜に埋めました。今、又、小袋良の裏側の浜から、自衛隊道路を抜こうとしています。佐世保の様な海<br>にならない事を願っています。 |
| 167 | 自己利益優先が目に見える   |
| 168 | 議員の方達、本当に佐伯の事考えてるのですか？給料取りの方達が多いですよ<br>いろんな裏話等知っています 平等をお願いします 伝いたかったのです   |
| 169 | もっと災害(天災)に対する準備が不足している(人口に対して)<br>補助金の使う場所をもっと議論すべき<br>文化会館(さくらホール)の建設は必要なく、以前の場所を借地していても財政難に作る必要性は老朽化と<br>いう事だったという事？そんなに急ぐ必要があったか  |
| 170 | 文化会館駐車場の入口、出口の表示を明確にしてほしい。そのうち、事故がおきるよ。  |
| 171 | もっと田舎の生活を大都市に向けて発信して市民を増やしたり、空き家を上手く活用したり、公共交通機関<br>の充分でない大分県のような地域の車の税金を安くする(これは希望です)等、市民の気持ちが届くように<br>頑張って下さい。   |
| 172 | 市議に対して、きちんと成果を求めるには相応の対価が必要と感じ、現在の報酬(給与)では難しいのでは<br>ないかと感じる。全体の人件費は据え置きでも良いので定数を減らした分、一人当たりの議員報酬を増額<br>し、佐伯市のこれからは真摯に考え職務を全うしてくれる方が評価される在り方になっていただきたいと思<br>います。  |
| 173 | 市民の代弁者であって欲しい。<br>議会報告会だけでなく、もっと一般市民との意見を聴ける場は、もてないものだろうか？   |

※個人等が特定できるご批判、誹謗中傷と思われる記述、その他掲載に適切でないと判断させていただいた記述は削除しています。